

平成27年度

白井市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定基礎調査

(白井工業団地実態調査)

I 調査結果 本編

II 調査結果 資料編

III 調査票

平成27年12月

一般社団法人白井工業団地協議会

I 調査結果 本編

調査の概要

1. 調査の目的

白井工業団地及び周辺区域に立地する事業所数、業種、業務内容、所在、代表者、従業員などのほか、セールスポイント、産業振興策への期待、市民雇用に対する意向などについて、訪問（聞き取り）調査を行い、立地事業所の現況を把握することにより工業団地の現状を明らかにし、白井市まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策の立案に役立てることを目的とする。

2. 調査対象

(1) 調査対象区域

工業団地区域（工業専用区域約193Ha）内及びその周辺区域については、工業専用区域外周部から概ね300メートルを目安に調査

(2) 対象事業所

- ① 工業専用区域に立地する全事業所
- ② 工業専用区域の周辺区域に立地する工業関係の事業所
- ③ 近隣事業所で調査の趣旨から必要と認められる協議会に加盟している事業所

(3) 調査の設計

- ① 調査時点 平成27年4月1日現在
- ② 調査方法 事業所への個別聞き取り調査
- ③ 調査期間 平成27年7月～平成27年12月

3. 調査の結果（回収）

- ① 調査対象は、住宅地図、電話帳、協議会の資料等を基に、拾い出し、実際に稼働している事業所を対象に調査を行いました。
- ② 回収した事業所数350社（倒産・閉鎖・不明・非協力社を除いた社）
- ③ 工業専用区域内に立地する事業所293社
- ④ 工業専用区域周辺300メートルに立地する工業関係の事業所41社
- ⑤ 工業団地近隣で工業団地協議会に加盟し、工業団地と深いかかわりを持って稼働している事業所16社

4. 報告書の見方

- ① 比率は、全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位以下を四捨五入して算出しております。このため、比率の合計が100%に満たない、あるいは超える場合があります。
- ② 事業所が2つ以上にまたがる業種に該当する場合は、主たる事業の業種で表示しております。
- ③ 業種分類は、日本標準産業別分類・工業統計分類に基づき分類し、白井工業団地の他業種混合団地の実態を明らかにするため、その分類を細分割して表示しております。

- ④ 調査項目によって無回答が多いところがありますが、協議会への未加盟社の事業所が大半です。
- ⑤ 文章中及び図表で、調査票の設問の文言を一部省略して用いています。
- ⑥ 調査項目によっては、実態が反映されていない項目、例えば雇用人数はパートであっても常用で雇用されている人数であり、季節的・短期雇用者は記載されておられません。また、産業廃棄物業であっても、他に主たる事業を行っている場合、他の業種で表示しています。さらに研究事業所的存在が他の業種に含まれていません。したがって工業団地の実態がわかるよう解説を付けておきます。

調査結果の概要

1. 基本情報

(1) 事業所数 (参照 図1)

白井工業団地に所在する事業所数は、350社となっております。その内、工業専用区域内が293社(83.7%)で、周辺(300m以内)及び近隣の事業所57社(16.3%)となっております。

(近隣事業所には協議会に加盟し工業団地と深い関わりをもって事業を行っている事業所が16社含まれております)

白井工業団地は千葉県内の内陸の工業団地の中では事業所数が一番多い状況にあります。

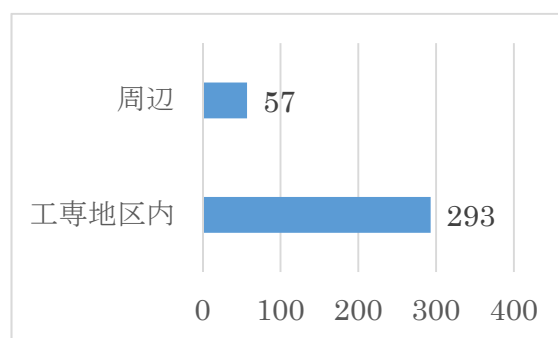


図1 所在別事業所数

(2) 本社所在地

① 本社所在地 (域区別) (参照 図2)

本社の所在地は、都内が一番多く107社(30.6%)、次いで、白井市が76社(21.7%)、千葉県が75社(21.4%)、その他が27社(7.7%)となっており、白井市と千葉県に本社所在地が拮抗した状況になっています。

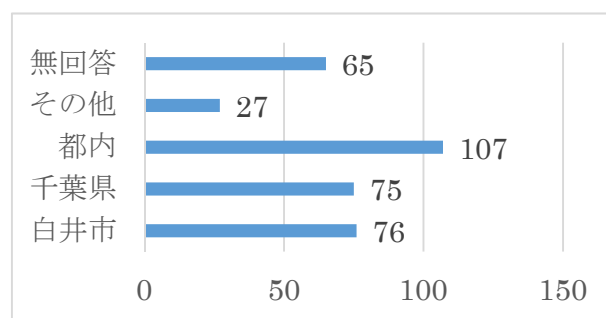


図2 本社所在地別事業所数

② 本社所在地（地区別・業種別）（参照 表 1）

白井市に本社がある事業所を業種別で見た場合、鉄鋼、非鉄、金属を合わせた金属加工業（以下、金属加工業という）が一番多く 22 社（28.9%）、2 番目がはん用機械、生産用機械、業務用機械、電子機械、電気機械、輸送用機械を合わせた機械製造業（以下、機械製造業という）が 18 社（23.7%）、産業廃棄物業が 7 社（9.2%）となっています。

千葉県内に本社がある事業所では、機械製造業が 19 社（25.3%）、金属加工業 17 社（22.7%）、運輸業が 8 社（10.7%）、産業廃棄物業が 7 社（9.3%）となっております。

都内に本社がある事業所では、金属加工業が 33 社（30.8%）、化学・石油が 18 社（16.8%）、機械製造業が 14 社（13.1%）、運輸業が 13 社（12.1%）となっています。

表 1 業種、本社所在地別事業所数

業種	本社所在地	白井市	千葉県	都内	その他	無回答	総計
食料		2	5		1	2	10
飲料			1	1			2
繊維				1			1
木材			1	2		2	5
家具				1			1
パルプ・紙		1	2				3
印刷		1					1
化学		5	4	15	4	2	30
石油		1		3		1	5
プラスチック			4			5	9
ゴム		1	1	2	1		5
窯業		2		2	2		6
鉄鋼		1	3	4	1	1	10
非鉄		2		3		3	8
金属		19	14	26	5	14	78
はん用機械			1				1
生産用機械		4	3	3	1	8	19
業務用機械		4	3	3	1	4	15
電子機械		2		2			4
電気機械		1	1	2	1	1	6
輸送用機械		7	11	4	1	5	28
その他製造		2		4			6
運輸		4	8	13	4	5	34
産廃		7	7	3	1	6	24
研究・測量			1			1	2
サービス		5	3	5	3	3	19
建設		5	2	8	1	2	18
総計		76	75	107	27	65	350

(3) 業種 (参照 図3)

業種では、金属加工業が96社(27.4%)で一番多く、次いで機械製造業が73社(20.9%)、化学・石油が35社(10.0%)、運輸業が34社(9.7%)、産業廃棄物業が24社(6.9%)となっています。

製造業関係業種全体では、253社(72.3%)と製造業が圧倒的に多くなっています。

産業廃棄物業では、プラスチック加工・車の解体等はプラスチック製造業及び金属加工業で集計しましたので、産業廃棄物業を考える場合は10社程度他業種に記載しているので増えることになり34社となります。

すなわち10社に1社が産業廃棄物業の割合となり、産業廃棄物業の占める割合が多くなっています。さらに、研究センターとして存在している事業所は3社程他の業種の中に含まれています。

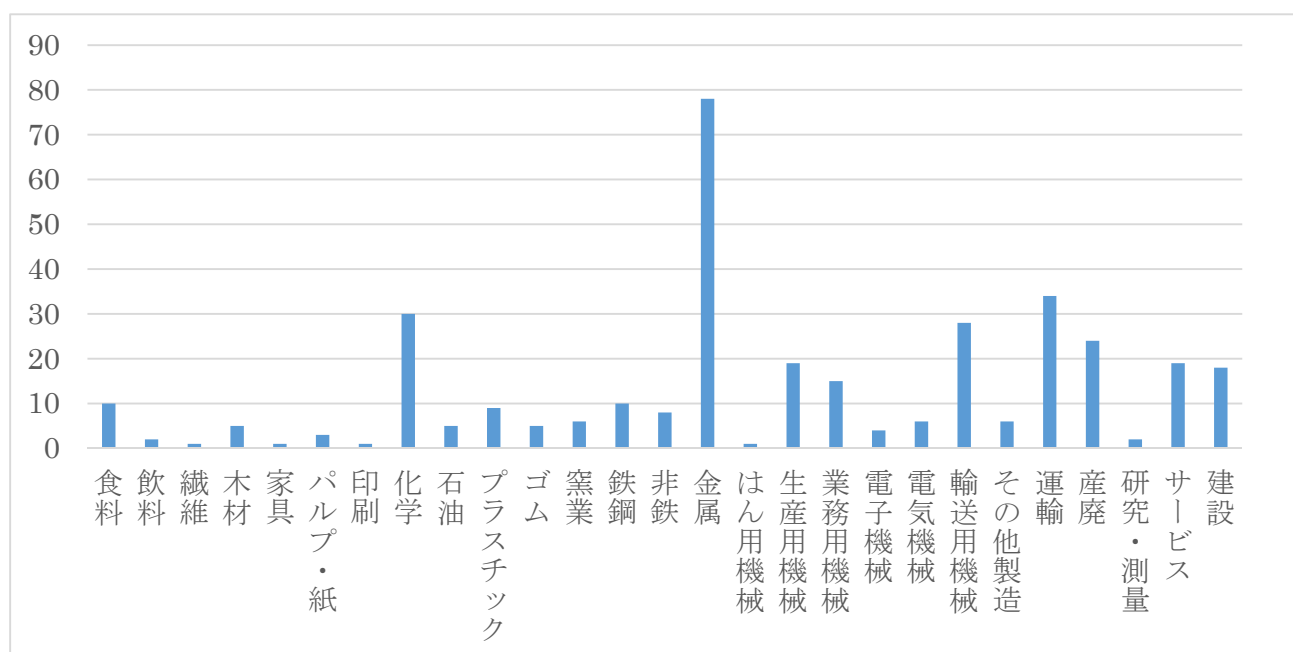


図3 業種別事業所数

(4) 従業員数

① 従業員構成（雇用形態別）（参照 表2）

工業団地の従業員数は7, 496人となっています。その内、正規雇用男性が4, 673人（62.3%）、正規雇用女性が755人（10.1%）となっています。パートの男性は1, 006人（13.4%）、パートの女性は1, 062人（14.2%）となっています。

白井市民の雇用状況については、正規雇用が675人、パート雇用が504人の計1, 179人となっています。

工業団地で働いた後市民になった者は、正規雇用後が66人、パート雇用後が11人の計77人となっています。

今回の調査では、常用的に雇用されている従業員数が7, 496人と補足されましたが、短期の臨時職員・外国人等は補足されていません。その数は2, 000人程度です。その内、市民は8割程度で1, 600人程見込まれます。

表2 業種、雇用形態別従業員数

業種	雇用形態				従業員 合計	市民		市民 合計	後市民 正規雇用	パート雇 用後市民	雇用後市 民合計
	男性 正規	女性 正規	男性 パート	女性 パート		市民 正規	市民 パート				
食料	101	31	95	236	463	13	83	96	2	0	2
飲料	13	2	51	131	197	0	80	80	0	0	0
繊維	10	3	0	7	20	1	0	1	0	0	0
木材	64	18	5	22	109	14	9	23	1	0	1
家具	11	2	0	0	13	1	0	1	0	0	0
パルプ・紙	30	7	6	5	48	11	7	18	0	0	0
印刷	22	3	4	2	31	2	4	6	0	0	0
化学	363	66	57	52	538	51	20	71	4	0	4
石油	37	4	6	4	51	5	7	12	0	0	0
プラスチック	64	15	11	29	119	8	18	26	0	1	1
ゴム	34	2	2	17	55	9	14	23	1	0	1
窯業	31	2	6	10	49	2	4	6	2	3	5
鉄鋼	127	36	10	2	175	7	0	7	0	0	0
非鉄	146	19	1	9	175	36	1	37	6	0	6
金属	1222	149	130	78	1579	161	30	191	24	1	25
はん用機械	3	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0
生産用機械	199	27	25	5	256	29	7	36	3	0	3
業務用機械	240	45	24	24	333	26	10	36	4	0	4
電子機械	78	12	69	24	183	14	5	19	0	0	0
電気機械	67	6	2	3	78	12	1	13	1	0	1
輸送用機械	399	64	43	23	529	45	9	54	2	0	2
その他製造	120	84	43	58	305	25	37	62	3	1	4
運輸	666	46	89	98	899	95	41	136	4	1	5
産廃	411	49	23	20	503	63	6	69	5	0	5
研究・測量	17	6	3	2	28	8	2	10	3	1	4
サービス	86	34	94	188	402	18	78	96	1	3	4
建設	112	23	207	12	354	19	31	50	0	0	0
総計	4673	755	1006	1062	7496	675	504	1179	66	11	77

② 規模別従業員数（参照 図4）

従業員数は「1人～3人」が55社（15.7%）、「4人～9人」が97社（27.7%）、「10人～19人」が82社（24.4%）で、従業員20人未満の事業所は234社で66.9%を占めており、中小の事業所が多いことを示しています。

50人以上の中堅どころの事業所は34社で9.7%となっています。

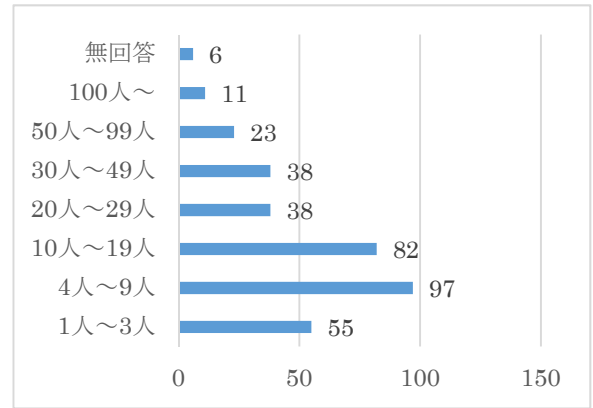


図4 従業員数規模別事業所数

③ 業種別で見た雇用状況（参照 表2）

金属加工業が1,929人（25.7%）で一番多く、機械製造業が1,383人（18.4%）、運輸業が899人（12.0%）、化学・石油が589人（7.9%）、産業廃棄物業が503人（6.7%）となっております。

(5) 資本金

① 規模別資本金（参照 図5）

資本金は、「1,000万円以上～5,000万円未満」が168社（48.0%）で最も多く、次いで、「1億円以上」が44社（12.6%）、「5,000万円以上～1億円未満」が42社（12.0%）となっています。

また、1,000万円未満の事業所は69社（19.7%）となっています。

なお、資本金は本社所属が主となっております。白井工業団地には大小様々な事業所が存在していることを示しています。

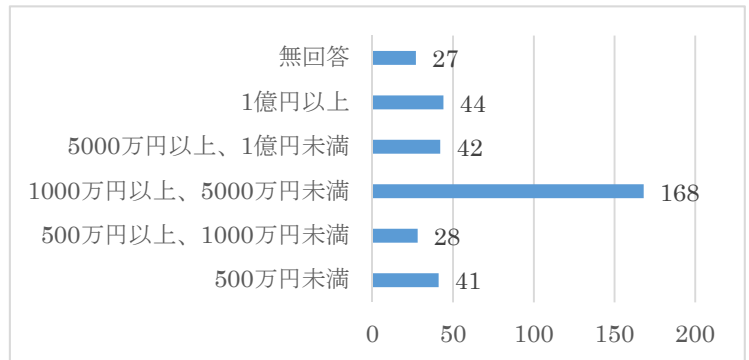


図5 資本金規模別事業所数

② 業種別資本金（参照 表3）

資本金1億円以上の大きな規模の事業所は44社（12.6%）で、金属加工業、機械製造業、化学関係事業等となっています。

資本金500万円未満の事業所は41社（11.7%）で、金属加工業、機械製造業、食料関係事業、産業廃棄物業等となっています。

表3 業種、資本金規模別事業所数

業種 \ 資本金規模	500万円未満	500万円以上、1000万円未満	1000万円以上、5000万円未満	5000万円以上、1億円未満	1億円以上	無回答	総計
食料	3	1	4	1	1		10
飲料			1		1		2
繊維			1				1
木材	2			1	1	1	5
家具		1					1
パルプ・紙		1	2				3
印刷			1				1
化学		1	17	6	6		30
石油	1	1	2	1			5
プラスチック	2	2	5				9
ゴム			3	2			5
窯業			1		4	1	6
鉄鋼		2	5		3		10
非鉄		1	5	1		1	8
金属	10	6	42	5	6	9	78
はん用機械	1						1
生産用機械	7	1	5	6			19
業務用機械	2		10	2	1		15
電子機械			3		1		4
電気機械	2		2		1	1	6
輸送用機械	4	5	7	5	5	2	28
その他製造			3	1	2		6
運輸		1	20	4	4	5	34
産廃	3	3	12	4	2		24
研究・測量			2				2
サービス	2	2	7	3	3	2	19
建設	2		8		3	5	18
総計	41	28	168	42	44	27	350

(6) 創業年 (参照 図6)

創業年は10年毎の刻みで分析しました。

1970年代が78社(22.3%)と一番多く、次いで1980年代が67社(19.1%)、2000年代が46社(13.1%)となっています。

工業団地の発足である1970年の前後である1960年代、1970年代、1980年代の合計が181社で51.7%を占めており、工業団地発足以来事業を続けられている事業所が半数を超えています。

また、1990年以降創業の比較的新しい事業所は105社で30%を占めており、新旧の入れ替わり等もあることを示しています。

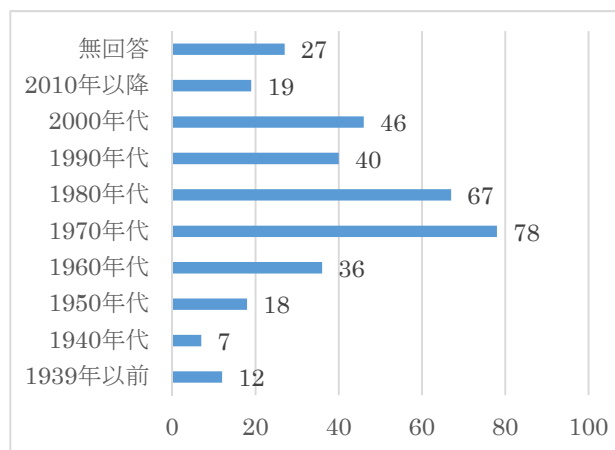


図6 創業年別事業所数

(7) 所属団体・組合等 (詳細は資料編)

所属団体・組合等は業種毎、地域毎、全国組織等があり、工業団地では120団体からのつながりを持ち事業を行っています。

具体的には、商工会、法人会、交通安全協会、トラック協会、LPガス協会、金型工業会、中小企業家同友会、鉄筋工事業協会、クレーン協会、卸酒販組合、金属工業協同組合、電子回路工業会、自動車車体整備協同組合、計量工業会、塗装工業会、産業廃棄物協会、等。

(8) 敷地面積

① 規模別敷地面積 (参照 図7)

敷地面積では、「1,000㎡以上、5,000㎡未満」が119社(34.0%)と一番多く、次いで、「5,000㎡以上、10,000㎡未満」が48社(13.7%)、「500㎡以上、1,000㎡未満」が37社(10.6%)となっています。

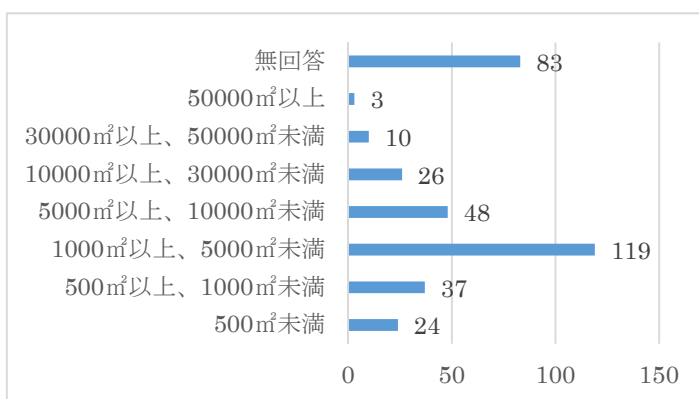


図7 敷地面積規模別事業所数

5,000㎡未満の事業所が合計180社で51.4%を占めており、中小零細の事業所が多いことを示しています。

10,000㎡以上の比較的敷地の広い事業所は39社(11.1%)となっています。

敷地面積から、白井工業団地は狭い敷地に事業所が林立して事業を行っていることを示しています。また、敷地面積で無回答が多いのは、借地の事業所が多いことが起因していると考えられます。

②業種別敷地面積（参照 表4）

敷地面積を業種で見た場合、1,000㎡未満の敷地面積の事業所は61社あり、金属加工業、機械製造業、サービス業、運輸業等となっております。

10,000㎡以上の事業所は39社あり、金属加工業、機械製造業、化学関係事業等となっております。

表4 業種、敷地面積規模別事業所数

業種	敷地面積規模	500㎡未満	500㎡以上、1000㎡未満	1000㎡以上、5000㎡未満	5000㎡以上、10000㎡未満	10000㎡以上、30000㎡未満	30000㎡以上、50000㎡未満	50000㎡以上	無回答	総計
食料			6	2				1	1	10
飲料			2							2
繊維				1						1
木材	1		1	1		1			1	5
家具		1								1
パルプ・紙			2	1						3
印刷			1							1
化学	1	3	10	3	4				9	30
石油			2	2					1	5
プラスチック			2	3	1				3	9
ゴム			3						2	5
窯業			2	2		1			1	6
鉄鋼	1		4	2	1		1		1	10
非鉄		2	2	2	1				1	8
金属	6	9	29	7	7	5	1	14		78
はん用機械			1							1
生産用機械	2	4	5	4	1				3	19
業務用機械		2	4	2	3				4	15
電子機械		2				1			1	4
電気機械	1	1	3						1	6
輸送用機械	3	4	11	4	1				5	28
その他製造			4						2	6
運輸	2	3	8	4	3				14	34
産廃	1		10	4	3				6	24
研究・測量		1							1	2
サービス	6	1	3	2		1			6	19
建設		2	3	4	2	1			6	18
総計		24	37	119	48	26	10	3	83	350

2. 経営情報

(1) 年間売上高

① 業種別売上高 (参照 表5)

工業団地からの売上高は約4,488億3,676万円となっています。

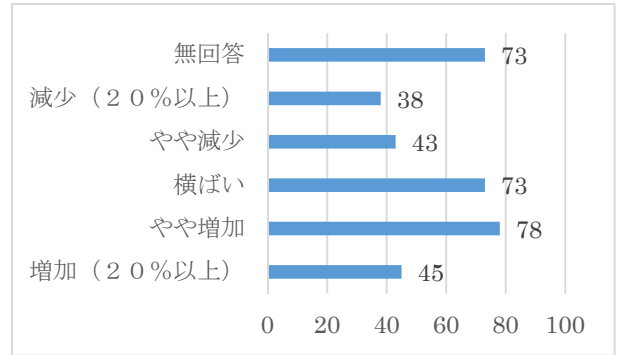
業種別では、機械製造業が約1,648億円(36.7%)で一番多く、次いで、金属加工業が約1,120億円(25.0%)、運輸業が約357億円(7.9%)、化学関係事業が約344億円(7.7%)、産業廃棄物業が約216億円(4.8%)となっています。

表5 業種別売上高合計額、割合

業種	年間売上高	合計額	割合
食料		約124億円	2.8%
飲料		約64億円	1.4%
繊維		約21億円	0.5%
木材		約172億円	3.8%
家具		約4億円	0.1%
パルプ・紙		約29億円	0.6%
印刷		約7億円	0.1%
化学		約344億円	7.7%
石油		約17億円	0.4%
プラスチック		約25億円	0.6%
ゴム		約10億円	0.2%
窯業		約53億円	1.2%
鉄鋼		約374億円	8.3%
非鉄		約87億円	1.9%
金属		約659億円	14.7%
はん用機械		約1億円	0.0%
生産用機械		約65億円	1.4%
業務用機械		約201億円	4.5%
電子機械		約1097億円	24.4%
電気機械		約32億円	0.7%
輸送用機械		約253億円	5.6%
その他製造		約61億円	1.4%
運輸		約357億円	7.9%
産廃		約216億円	4.8%
研究・測量		約3億円	0.1%
サービス		約85億円	1.9%
建設		約128億円	2.8%
総計		約4488億円	100%

② 5年前との売上高比較

平成22年度の実態調査の工業団地の売上高は約3,500億円でしたが、今回は約4,488億円で988億円(28.2%)の伸びとなっています。工業団地全体で売上高が伸びていることを示しています。



③ 事業所毎の最近の売上状況(5年前との比較)(参照 図8)

横ばいと増加を合わせると196社(56.0%)が現状維持か売上増を示しています。逆に減少は81社(23.1%)となっています。売上を伸ばしている事業所が多くなっています。

図8 最近の売上状況別事業所数

(2) 主要取扱製品(詳細は資料編)

工業団地の取扱品目は635品目におよんでいます。

具体的には、H鋼、ステンレス鋼、LPガス、ガソリン、シリコンゴム、ウレタン、鋼板、油圧機、木材、コンクリートポール用型枠、建設資材、段ボール、化粧品ボトル、自動車、塗料、プラスチック用着色材、アスファルト合材、酒類、食料品、医療機器等、加工用の原材料の取引が多くなっています。

(3) 特許等の保有状況(1,000件以上の特許等を保有)(詳細は資料編)

- ・ニッケルフリー合金
- ・異形鉄線溶接金網による重ね継手・定着工法
- ・廃蛍光灯ガラスくずの分別機
- ・型枠構造

製品や工法の意匠登録、商標登録、物づくりの特許など、1社だけで70~80の特許等を持って事業を行っているところがあります。全件で1,000件以上の特許等を保有しています。

(4) 主な販売先(参照 図9)

主な販売先は他県が66社で一番多く、次いで、白井市内が31社となっています。

白井市内の販売が比較的多くなっていますが、工業団地は完成品の販売が少ないことから、加工に必要な原材料の販売が事業所間で行われていることを示しています。

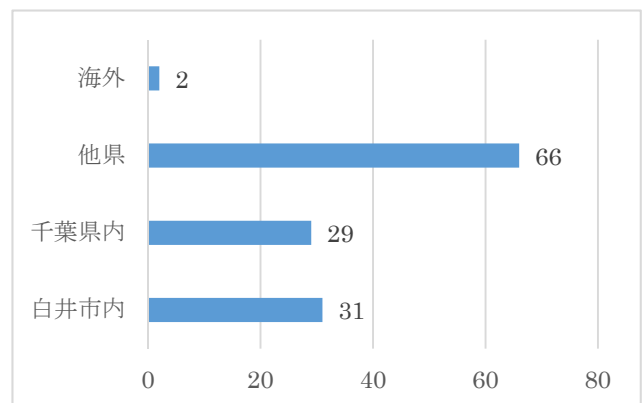


図9 主な販売先別事業所数

- (5) 主な仕入先 (参照 図10)
 主な仕入先は他県が54社で一番多く、次いで、千葉県内が44社となっています。

白井市内の仕入れ先については、工業団地内の卸業からの原材料の仕入れが行われていることを示しています。

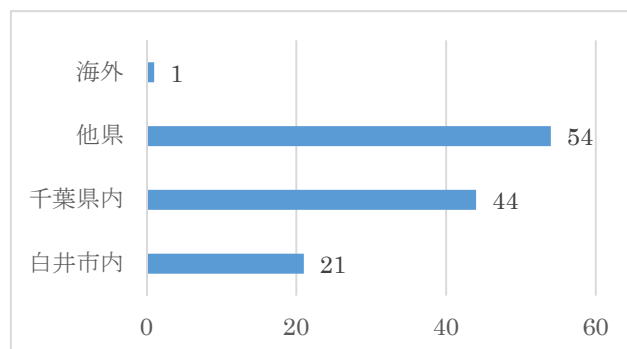


図10 主な仕入先別事業所数

- (6) 育児休業取得率
 育児休業を取得している実績のある事業所は男性が5社で、女性が30社となっています。
- (7) 有給休暇取得率
 有給休暇を取得している実績のある事業所は167社となっています。
- (8) 従業員の主な通勤手段 (参考 表6)

従業員の主な通勤手段は自動車が280社と全体の80.0%を占めており、圧倒的に自動車の通勤が多くなっています。次いで、電車20社、送迎バス9社、路線バス7社、バイク8社、自転車7社となっています。

自動車通勤が80.0%と送迎バスが9社となっていることは、工業団地の交通の不便さを示しています。また、路線バスの利用が7社に留まっていることは、第2工業団地内の事業所はバス停から遠く離れていることと、退社時に都合のよい便が少なく利用社もバス停近くの事業所に限られていることを示しています。

表6 従業員の主な通勤手段別事業所数

主な通勤手段	事業所数
自動車	280
電車	20
送迎バス	9
路線バス	7
バイク	8
自転車	7
その他	3
無回答	62

3. 経営課題（詳細は資料編）

事業所が選択した経営課題の上位3つのうち、「人材の確保が困難」が136社で一番多く、次いで、「従業員の高齢化」が105社、「価格競争の激化」が103社となっています。

さらに、「工場や施設機械の老朽化」が91社、「原材料・エネルギーコストの増加」が59社、「敷地面積の狭さ」、「受注量の大幅な減少」などとなっています。人材の確保の難しさ、設備の老朽化、敷地面積の狭さ、コストの増加等経営上の厳しさを反映していることを示しています。

4. 今後の経営方針（経営面）（詳細は資料編）

事業所が選択した今後の経営面での経営方針の上位3つのうち、「自社技術・製品等のPR」が96社で一番多く、次いで、「現状維持」が86社、「取引先の開拓」が85社となっています。

さらに、「新たな事業分野への参入」、「同種・異業種間交流」、「積極的な設備投資」、「ITの活用など経営の効率化」など積極的に改革を行い事業の展開を図ろうとしている事業所も多くあることを示しています。

5. 今後の経営方針（人材面）（詳細は資料編）

事業所が選択した今後の人材面での経営方針の上位3つのうち、「若い人材の確保」が183社で一番多く、次いで、「即戦力となる人材の確保」が134社、「職場内における研修の推進」が75社となっています。

さらに、「地元人材の活用」、「高齢者の活用」、「職場外における研修の推進」、「プロフェッショナルな人材の確保」など人材面に積極的に進めようとする事業所が多くあることを示しています。

6. セールスポイント（詳細は資料編）

- ・顧客第一主義
- ・お客のニーズにあった製品づくり
- ・納期厳守・要求品質の確保・コスト低減
- ・高い技術力と熟練工
- ・社内で金型・治工具・周辺装置・設計・製作
- ・図面～機械加工～焼き入れ～円筒研磨・メッキ～バフ研磨～完成品

そのほか、業種毎及び仕事の内容に基づきセールスポイントが置かれ、約100点に及ぶ内容が寄せられています。

7. 市の産業振興策への期待（詳細は資料編）

「道路の整備」が39社で一番多く、次いで、「補助金の交付」が11社、「交通手段の充実」が10社となっています。

その他、企業誘致の推進、地元企業の優先、上下水道の整備、無料職業相談所の充実、環境づくり等貴重な意見が寄せられています。

8. 市民雇用の推進に対するご意見・ご意向（詳細は資料編）

「交通手段の充実」が14社で一番多く、次いで、「職業相談所の充実」が13社、「市民雇用の推進に賛成」が10社となっています。

その他、人材確保の苦慮、女性人材の確保、市民雇用の補助金、住宅環境・交通アクセス、高齢者人材の確保等貴重な意見が寄せられています。

9. 自由記載欄（詳細は資料編）

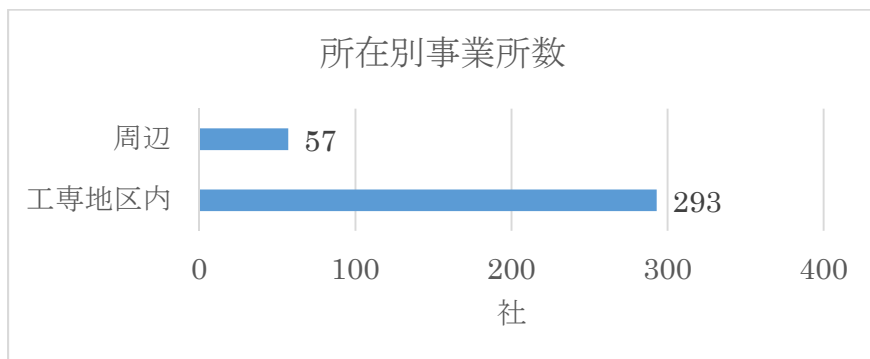
「道路の整備」が9社で一番多く、次いで、「交通手段の充実」が7社、「上下水道の整備」が7社となっています。

その他、まちづくりの方針、ごみの不法投棄・悪臭・産廃業者の抑制、施設の充実、市の情報公開、市の知名度の向上、市への要望等貴重な意見が寄せられています。

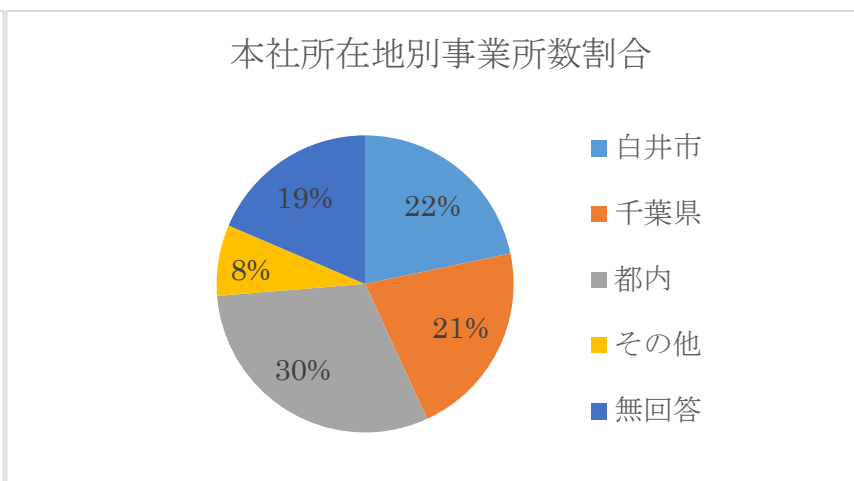
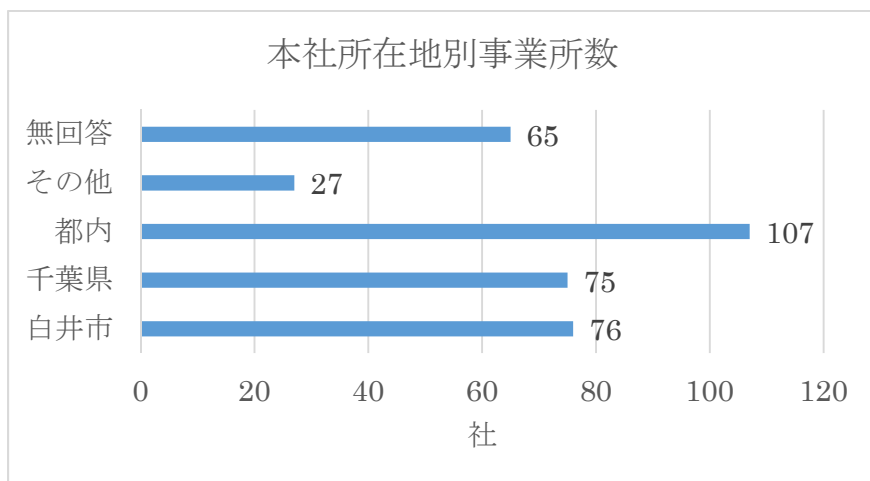
II 調査結果 資料編

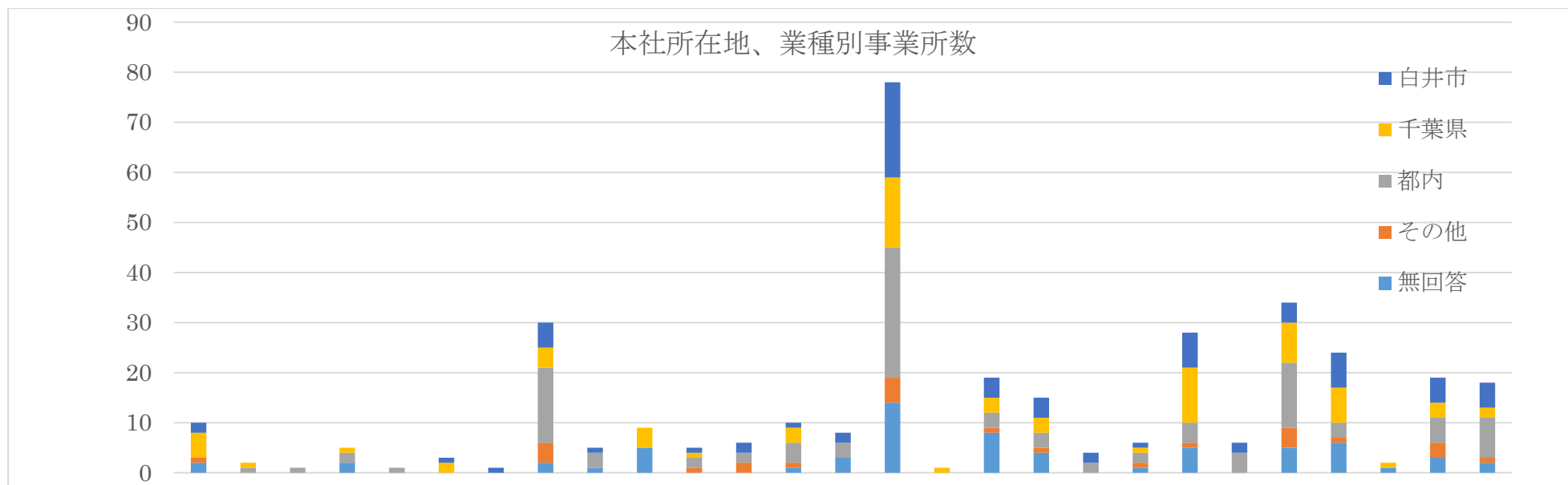
一.基本情報

1. 事業所数



2. 本社所在地

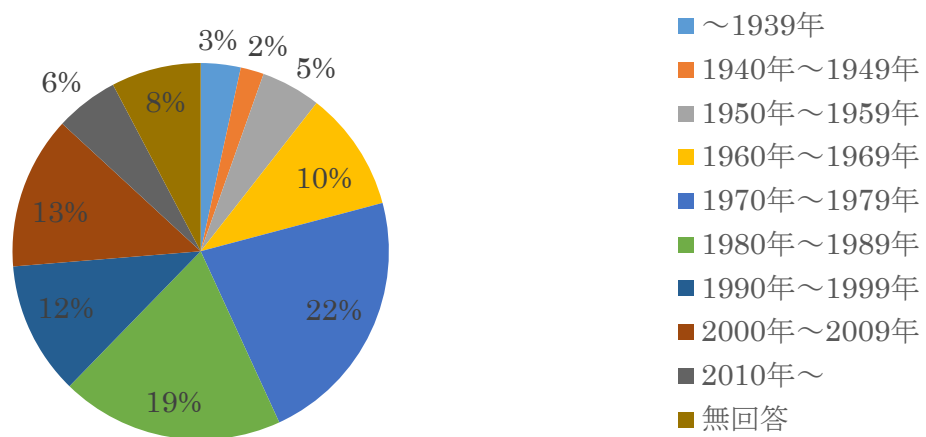




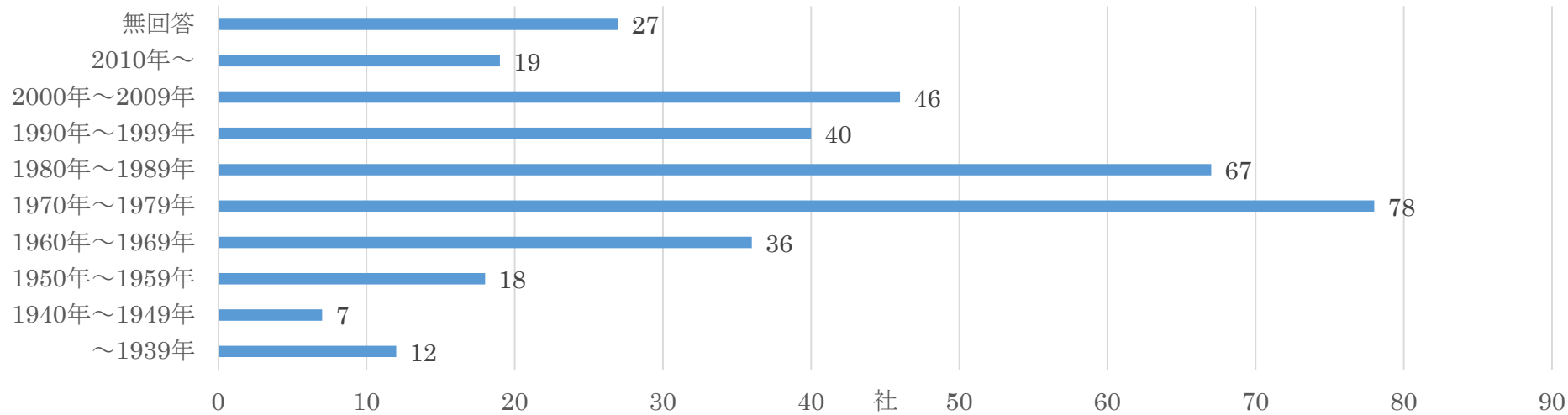
本社所在地、業種別事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
白井市	2					1	1	5	1		1	2	1	2	19		4	4	2	1	7	2	4	7		5	5	76
千葉県	5	1		1		2		4		4	1		3		14	1	3	3		1	11		8	7	1	3	2	75
都内		1	1	2	1			15	3		2	2	4	3	26		3	3	2	2	4	4	13	3		5	8	107
その他	1							4			1	2	1		5		1	1		1	1		4	1		3	1	27
無回答	2			2				2	1	5			1	3	14		8	4		1	5		5	6	1	3	2	65
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

3. 創業年月日

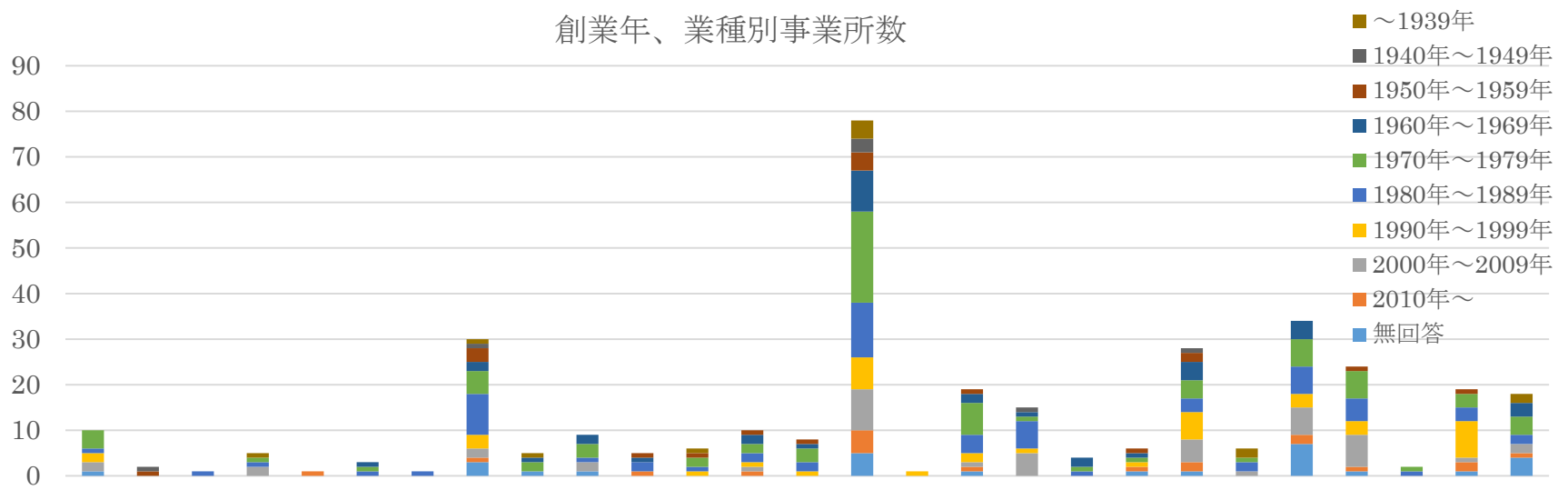
創業年別事業所数割合



創業年別事業所数

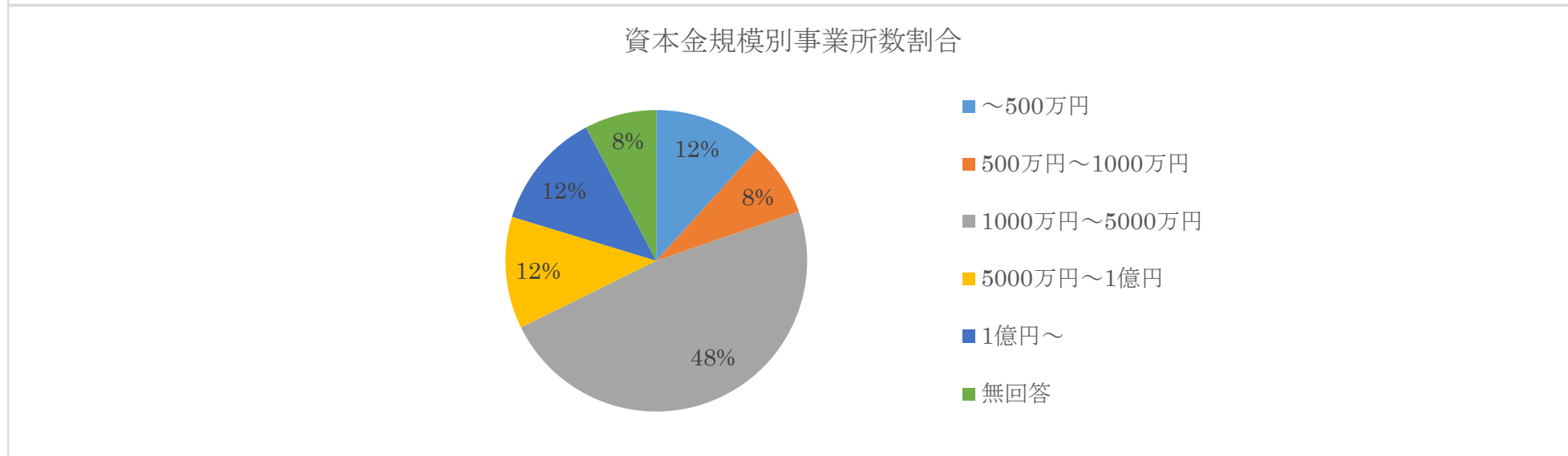
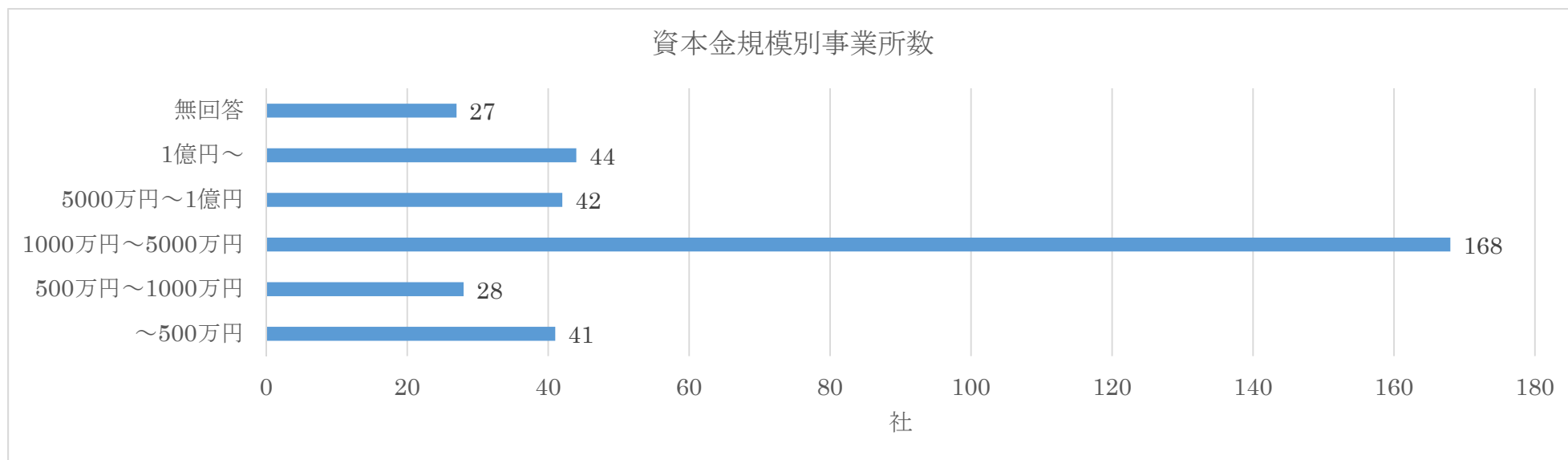


創業年、業種別事業所数

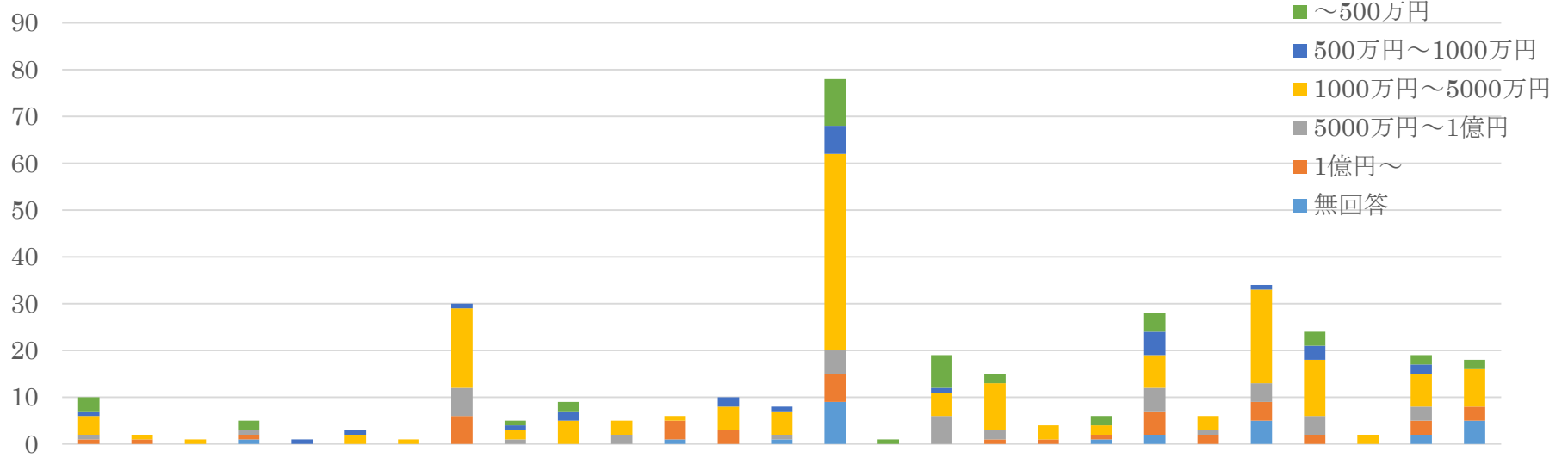


創業年、業種別 事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
～1939年				1				1	1			1			4							2					2	12
1940年～1949年		1						1							3			1			1							7
1950年～1959年		1						3			1	1	1	1	4		1			1	2			1		1		18
1960年～1969年						1		2	1	2	1		2	1	9		2	1	2	1	4		4				3	36
1970年～1979年	4			1		1		5	2	3		2	2	3	20		7	1	1	1	4	1	6	6	1	3	4	78
1980年～1989年	1		1	1		1	1	9		1	2	1	2	2	12		4	6	1		3	2	6	5	1	3	2	67
1990年～1999年	2							3				1	1	1	7	1	2	1		1	6		3	3		8		40
2000年～2009年	2			2				2		2			1		9		1	5			5	1	6	7		1	2	46
2010年～					1			1			1		1		5		1			1	2		2	1		2	1	19
無回答	1							3	1	1					5		1			1	1		7	1		1	4	27
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

4. 資本金

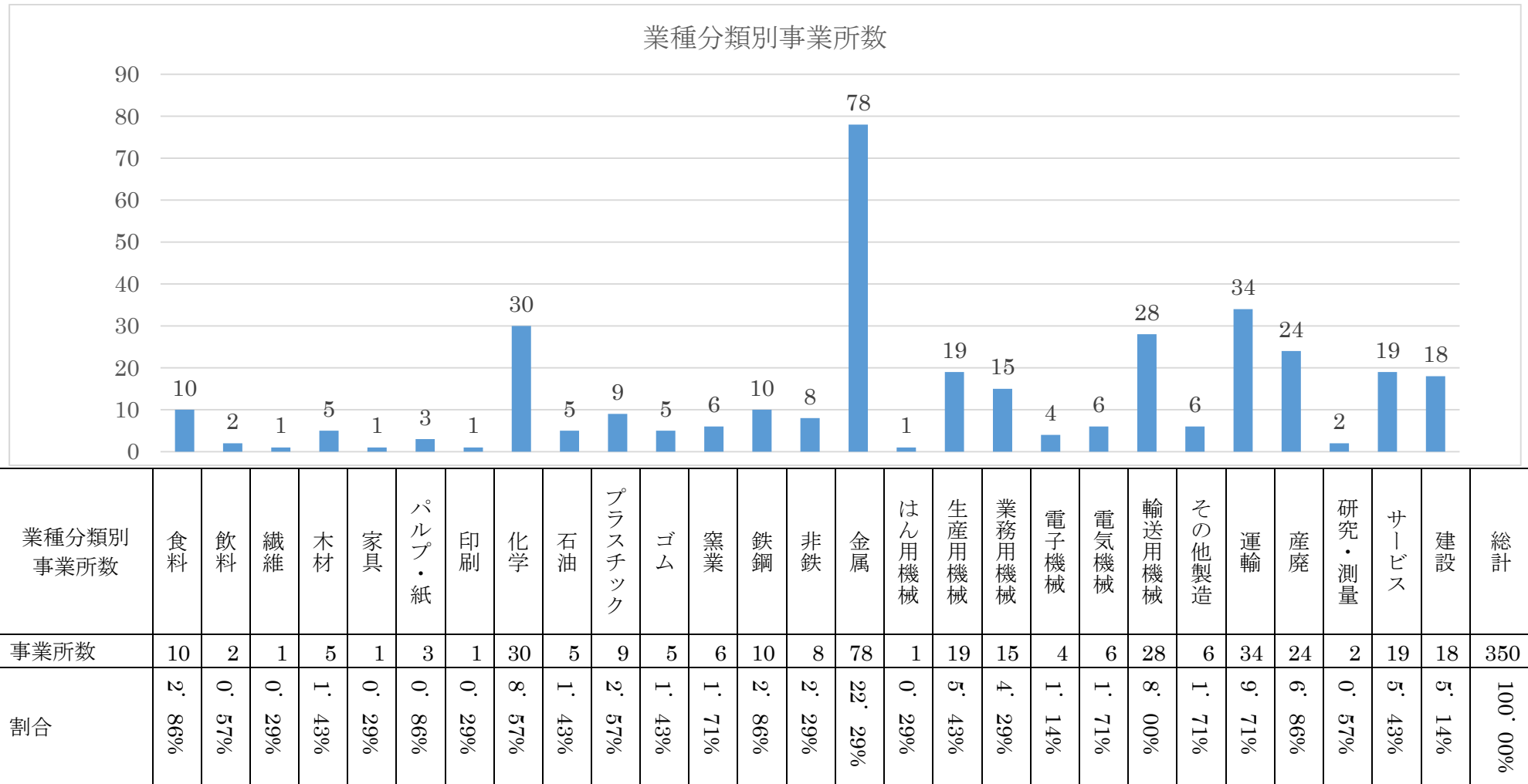


資本金規模、業種別事業所数



資本金規模、業種別事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
～500万円	3			2					1	2					10	1	7	2		2	4			3		2	2	41
500万円～1000万円	1				1	1	1	1	1	2			2	1	6		1				5		1	3		2		28
1000万円～5000万円	4	1	1			2	1	17	2	5	3	1	5	5	42		5	10	3	2	7	3	20	12	2	7	8	168
5000万円～1億円	1			1				6	1		2			1	5		6	2			5	1	4	4		3		42
1億円～	1	1		1				6				4	3		6			1	1	1	5	2	4	2		3	3	44
無回答				1								1		1	9					1	2		5			2	5	27
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

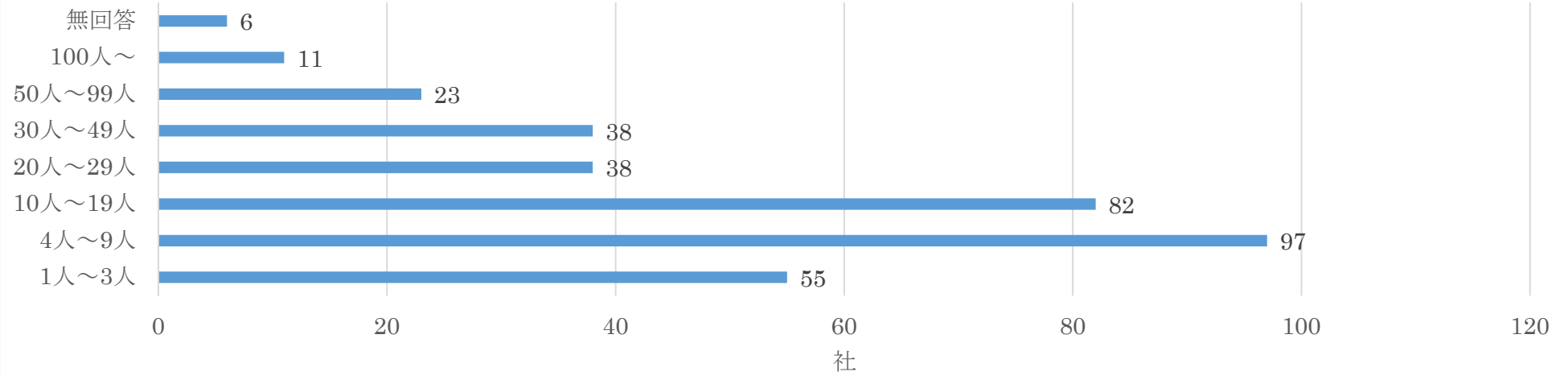
5. 業種分類



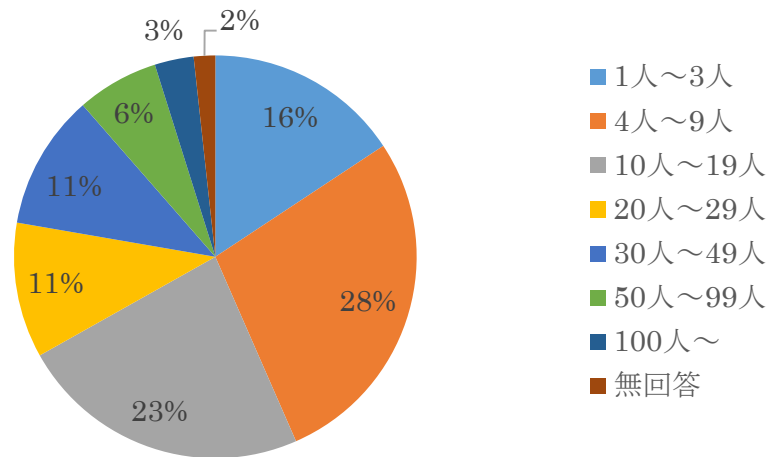
6. 従業員数

従業員構成、業種別従業員数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計	
正規男性	101	13	10	64	11	30	22	363	37	64	34	31	127	146	1222	3	199	240	78	67	399	120	666	411	17	86	112	4673	
正規女性	31	2	3	18	2	7	3	66	4	15	2	2	36	19	149	0	27	45	12	6	64	84	46	49	6	34	23	755	
パート男性	95	51	0	5	0	6	4	57	6	11	2	6	10	1	130	0	25	24	69	2	43	43	89	23	3	94	207	1006	
パート女性	236	131	7	22	0	5	2	52	4	29	17	10	2	9	78	1	5	24	24	3	23	58	98	20	2	188	12	1062	
従業員合計	463	197	20	109	13	48	31	538	51	119	55	49	175	175	1579	4	256	333	183	78	529	305	899	503	28	402	354	7496	
正規市民	13	0	1	14	1	11	2	51	5	8	9	2	7	36	161	0	29	26	14	12	45	25	95	63	8	18	19	675	
パート市民	83	80	0	9	0	7	4	20	7	18	14	4	0	1	30	0	7	10	5	1	9	37	41	6	2	78	31	504	
市民合計	96	80	1	23	1	18	6	71	12	26	23	6	7	37	191	0	36	36	19	13	54	62	136	69	10	96	50	1179	
正規雇用後	2	0	0	1	0	0	0	4	0	0	1	2	0	6	24	0	3	4	0	1	2	3	4	5	3	1	0	66	
パート雇用後	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	0	11	
雇用後市民	2	0	0	1	0	0	0	4	0	1	1	5	0	6	25	0	3	4	0	1	2	4	5	5	4	4	0	77	

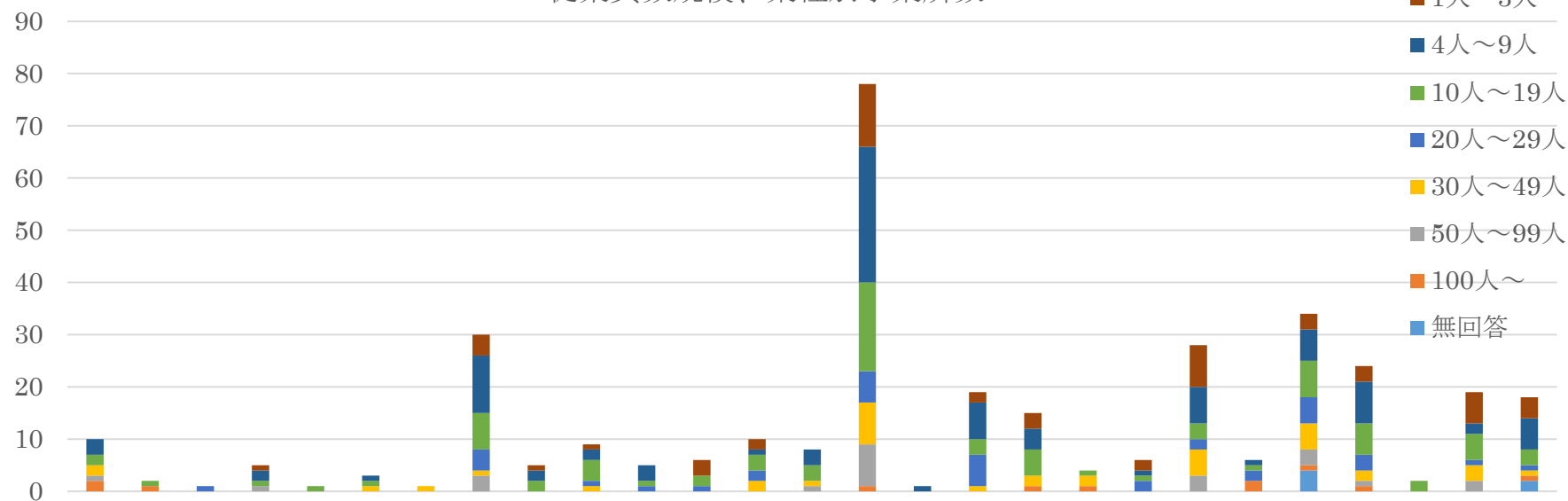
従業員数規模別事業所数



従業員数規模別事業所数割合



従業員数規模、業種別事業所数



従業員数規模、業種別事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
1人～3人				1				4	1	1		3	2		12		2	3		2	8		3	3		6	4	55
4人～9人	3			2		1		11	2	2	3		1	3	26	1	7	4		1	7	1	6	8		2	6	97
10人～19人	2	1		1	1	1		7	2	4	1	2	3	3	17		3	5	1	1	3	1	7	6	2	5	3	82
20人～29人			1					4		1	1	1	2		6		6			2	2	2	5	3		1	1	38
30人～49人	2					1	1	1		1			2	1	8		1	2	2		5		5	2		3	1	38
50人～99人	1			1				3						1	8						3		3	1		2		23
100人～	2	1													1			1				2	1	1		1	11	
無回答																							4				2	6
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

7. 所属団体・組合等

カーテンウォール・防火開口部協会
日本電子回路工業会
マックスコンクリート労働組合
印西地区安全運転管理者協議会
印旛トラック事業協同組合
鎌ヶ谷市商工会
関東磨棒鋼工業組合
協同組合千葉県鐵骨工業会
建設荷役車両安全技術協会
交通安全協会
高圧ガス流通保安協会
産業廃棄物協会
自動車車体整備協同組合
自動車整備振興会
自動車整備振興組合
鹿島事業協同組合
松戸法人会
松戸木材同業組合
神奈川県産業廃棄物協会
成田法人会
西日本プラスチック工業健康保険組合
青色申告会
千葉アスファルト合材協会
千葉トヨタグループ
千葉トヨタ自動車労働組合
千葉建設労働保険組合
千葉県LPガス協会

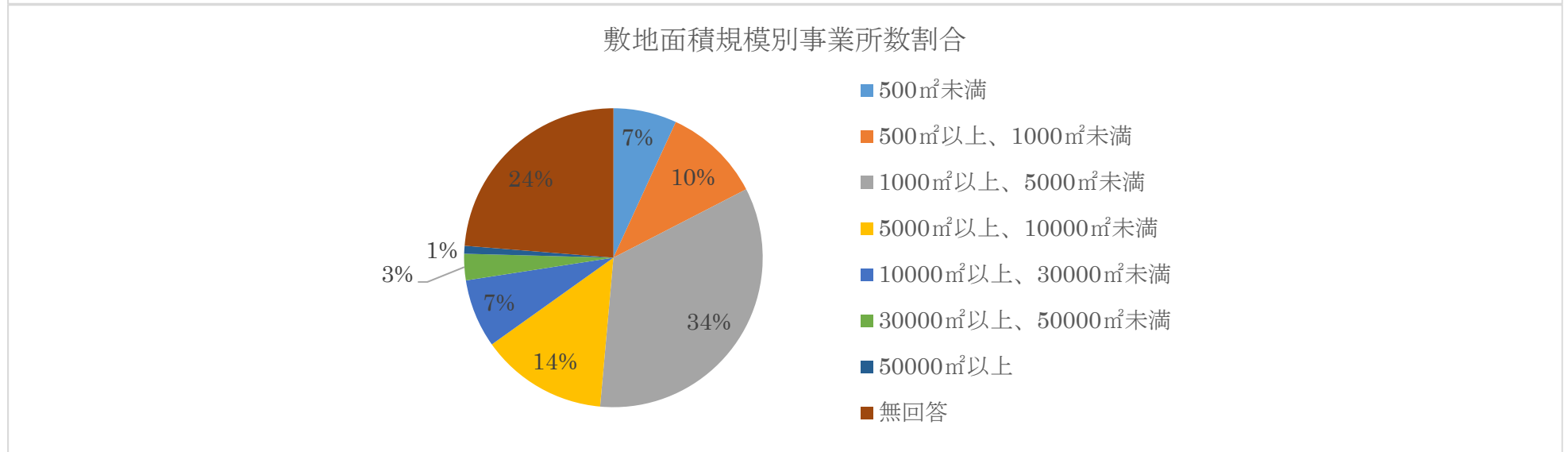
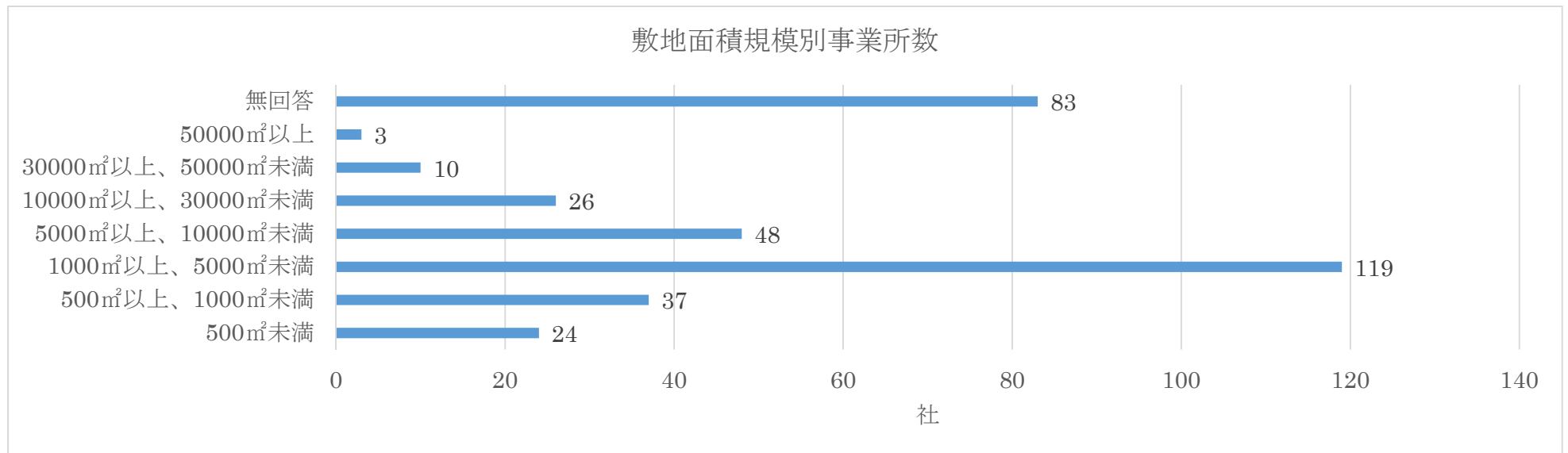
千葉県トラック協会
千葉県バス協会
千葉県卸酒販組合
千葉県解体工事業協同組合
千葉県環境計量協会
千葉県金型工業会
千葉県計量工業会
千葉県産業廃棄物協会
千葉県産廃協会
千葉県自動車車体整備協同組合
千葉県水道管工事協同組合
千葉県西部健康保険組合
千葉県石油組合
千葉県中小企業家同友会
千葉県塗装工業会
千葉県塗装工業協同組合
千葉県鍍金工業組合
千葉市一般廃棄物協同組合
千葉税理士会
千葉東法人会
浅草法人会
船橋商工会議所
全建総連千葉土建一般労働組合
全国オイルリサイクル協同組合
全国シャーリング組合
全国紙器段ボール工業組合
全国宅地建物取引業保証協会

全国鉄筋工事業協会
全日本トラック協会
足立貨物運送事業協同組合
中古車輸出業協同組合
中小企業家同友会
中小企業同友会船橋支部
鉄リサイクル工業会
土木学会
東葛テクノ会
東京ネームプレート組合
東京商工会議所
東京税理士会
東京鉄構工業協同組合
東京都トラック協会
東京都金属プレス工業会
東京都鉄筋業協同組合
東京都鉄骨工事会
東京都半田錫工業協同組合
東京非鉄金属商工協同組合
東京非鉄組合
東日本プラスチック健康保険組合
東日本一般缶工業協同組合
東部硝子工業会
藤和会
日産車体湘和会
日本クレーン協会
日本ワイヤロープ加工協同組合

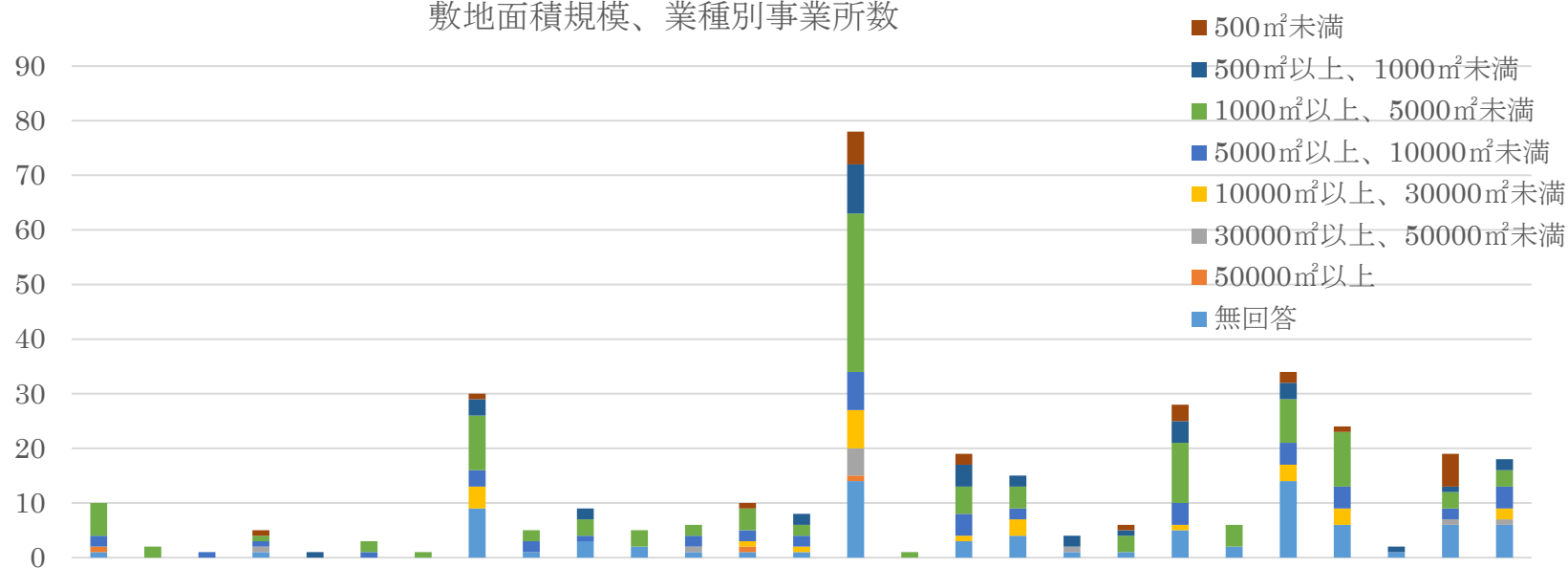
日本医療機器産業連合会
日本環境測定分析協会
日本金型工業会
日本金属工業協同組合
日本空調衛生工事業協会
日本型枠工事業協会千葉支部
日本計量機器工業連合会
日本建設機械レンタル協会
日本建設機械施工協会
日本建築学会
日本公園施設業協会
日本硬質クロム工業会
日本梱包工業組合連合会
日本試験機工業会
日本試薬協会
日本自動車車体工業会
日本水産機械工業協同組合
日本税理士連合会
日本塗料商業組合千葉支部
日本分析化学会
日本溶射工業会
日本冷凍空調学会
日本冷凍空調工業会
柏市商工会議所
柏電気工事工業組合
白井あすなろライオンズクラブ
白井工業団地協議会
白井市商工会

白井市法人会
白井食品衛生組合
白井第2工業団地水道組合
不二サッシ組合
法人会
民間病院協会
熔接協会
倫理法人会白井支部

8. 敷地面積



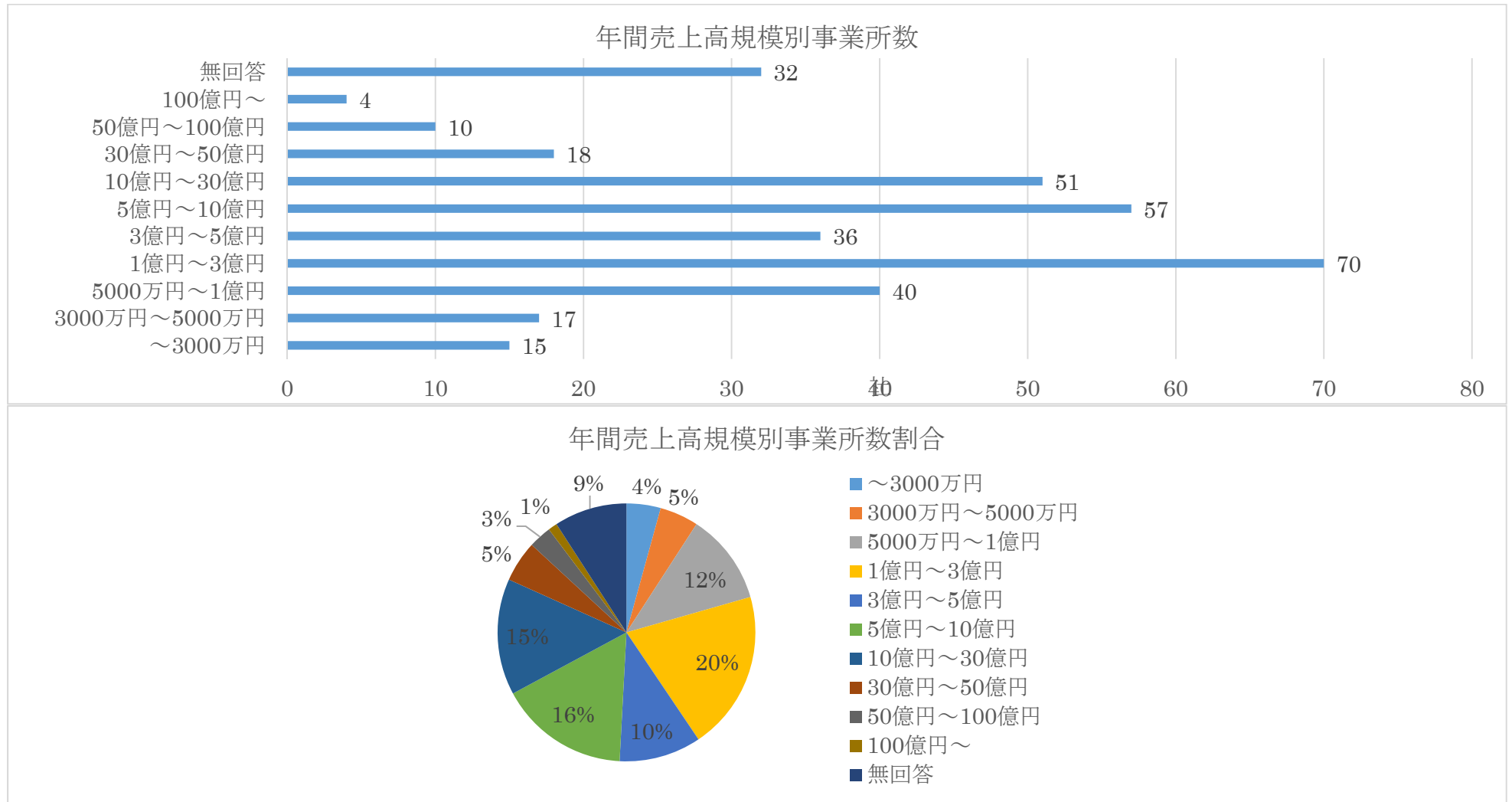
敷地面積規模、業種別事業所数

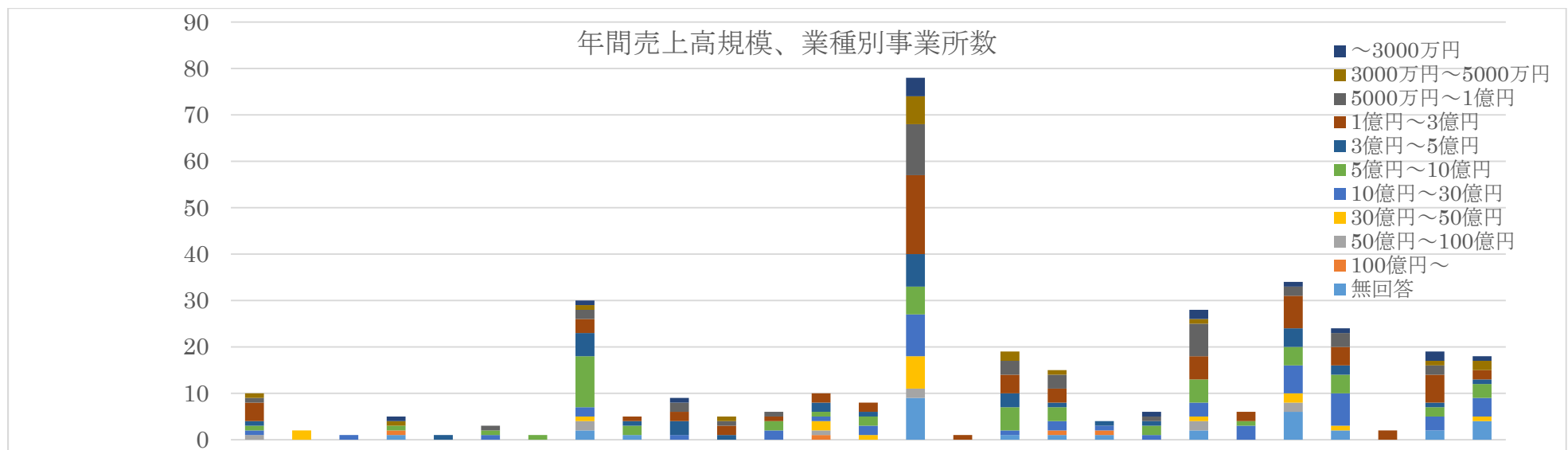


敷地面積規模、業種別 事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
500 ㎡未満				1				1					1		6		2			1	3		2	1		6		24
500 ㎡以上、1000 ㎡未満					1			3		2				2	9		4	2	2	1	4		3		1	1	2	37
1000 ㎡以上、5000 ㎡未満	6	2		1		2	1	10	2	3	3	2	4	2	29	1	5	4		3	11	4	8	10		3	3	119
5000 ㎡以上、10000 ㎡未満	2		1	1		1		3	2	1		2	2	2	7		4	2			4		4	4		2	4	48
10000 ㎡以上、30000 ㎡未満								4					1	1	7		1	3			1		3	3			2	26
30000 ㎡以上、50000 ㎡未満				1								1			5				1							1	1	10
50000 ㎡以上	1												1		1													3
無回答	1			1				9	1	3	2	1	1	1	14		3	4	1	1	5	2	14	6	1	6	6	83
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

二.経営情報

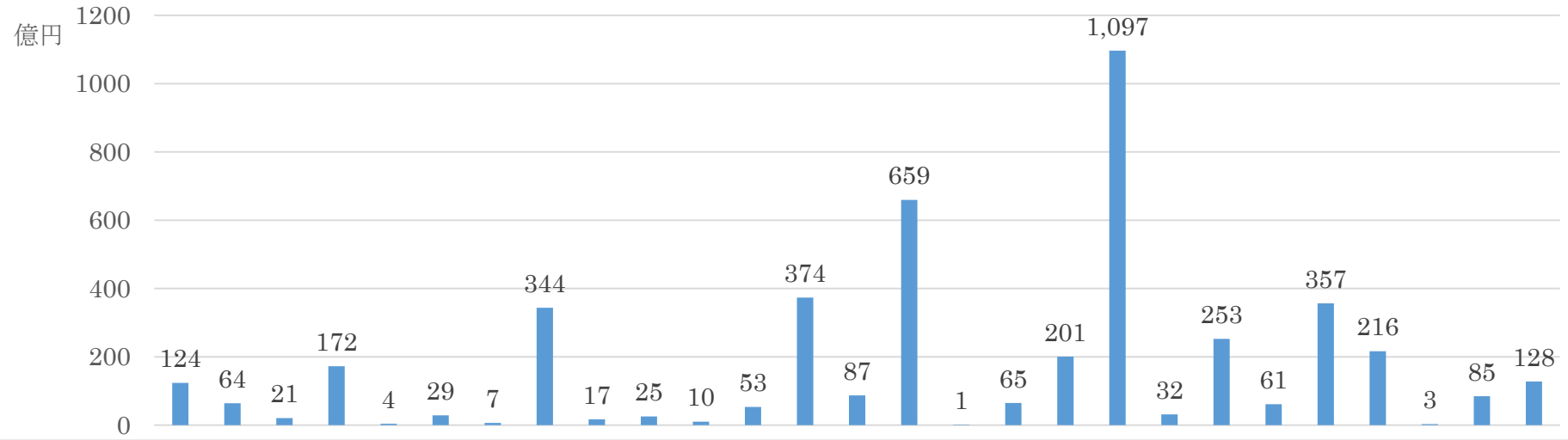
1. 年間売上高





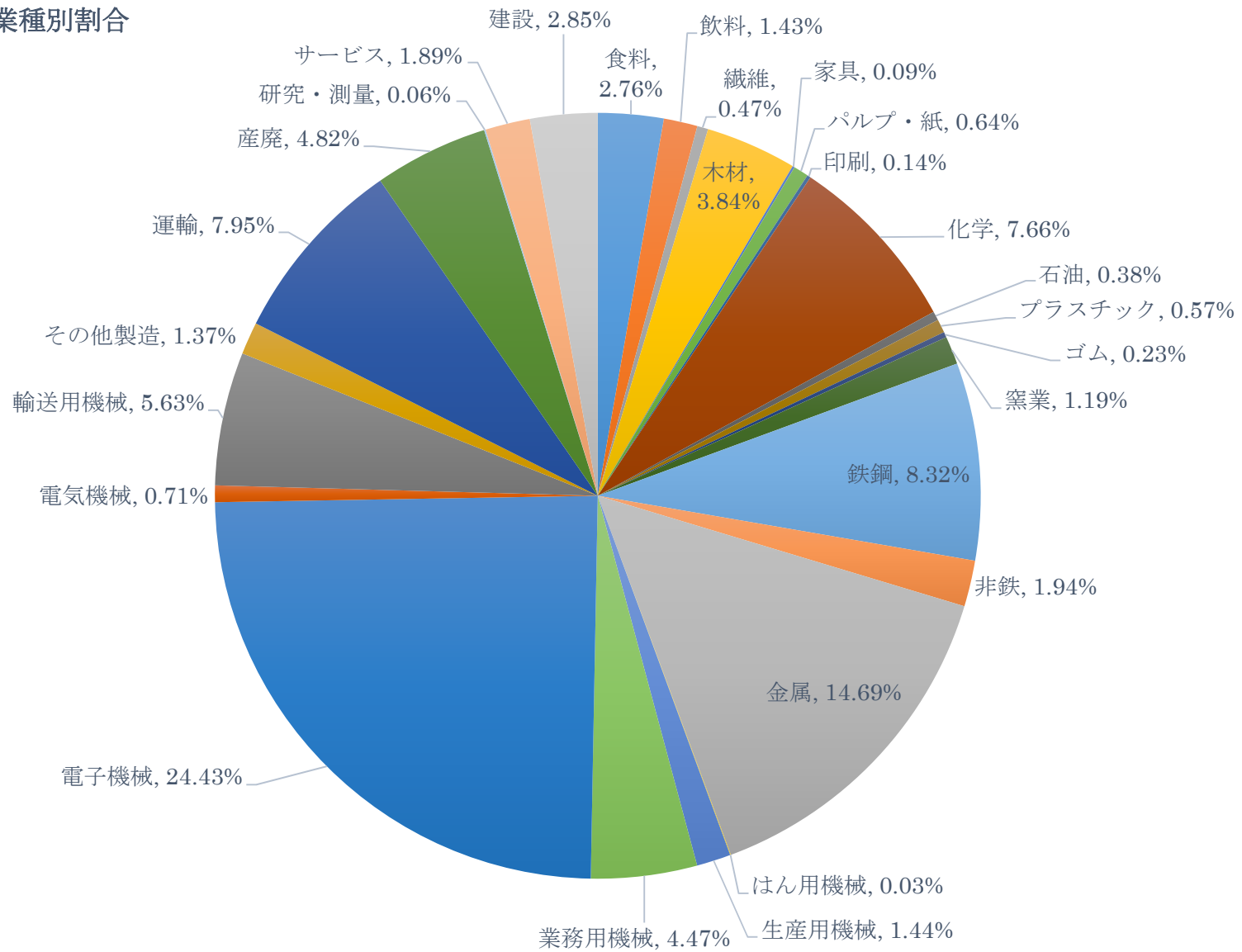
年間売上高規模、業種別事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
～3000万円				1				1		1					4					1	2		1	1		2	1	15
3000万円～5000万円	1			1				1			1				6		2	1			1					1	2	17
5000万円～1億円	1					1		2		2	1	1			11		3	3		1	7		2	3		2		40
1億円～3億円	4							3	1	2	2	1	2	2	17	1	4	3			5	2	7	4	2	6	2	70
3億円～5億円	1				1			5	1	3	1		2	1	7		3	1	1	1			4	2		1	1	36
5億円～10億円	1			1		1	1	11	2			2	1	2	6		5	3		2	5	1	4	4		2	3	57
10億円～30億円	1		1			1		2		1		2	1	2	9		1	2	1	1	3	3	6	7		3	4	51
30億円～50億円		2						1					2	1	7						1		2	1			1	18
50億円～100億円	1							2					1		2						2		2					10
100億円～				1									1					1	1									4
無回答				1			2	1							9		1	1	1		2		6	2		2	4	32
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

年間売上高、業種別合計額

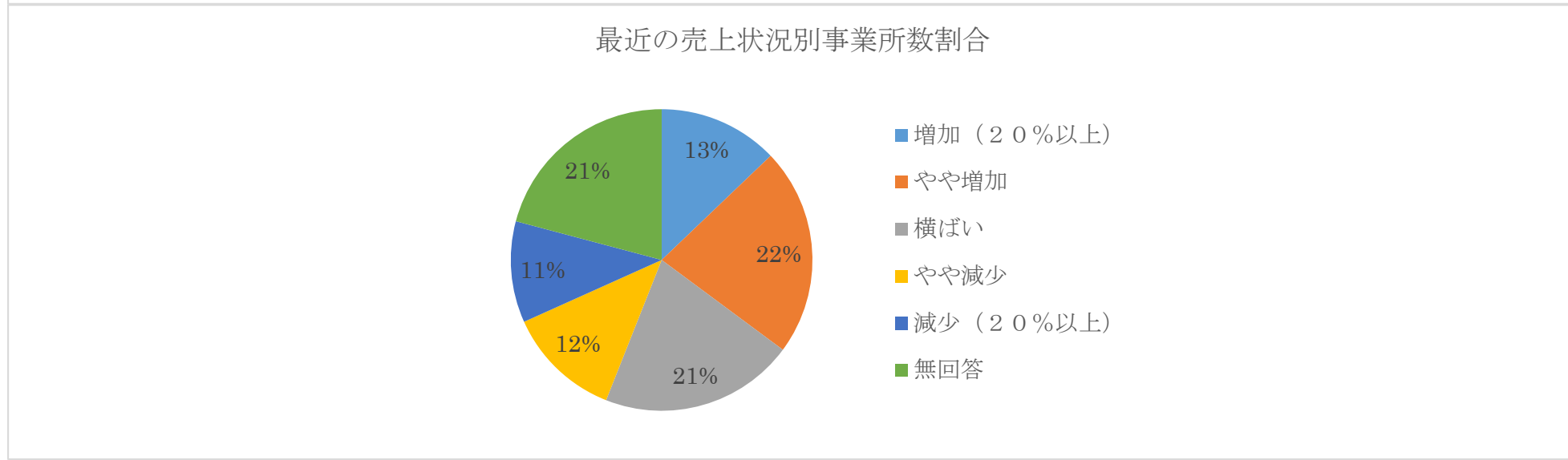
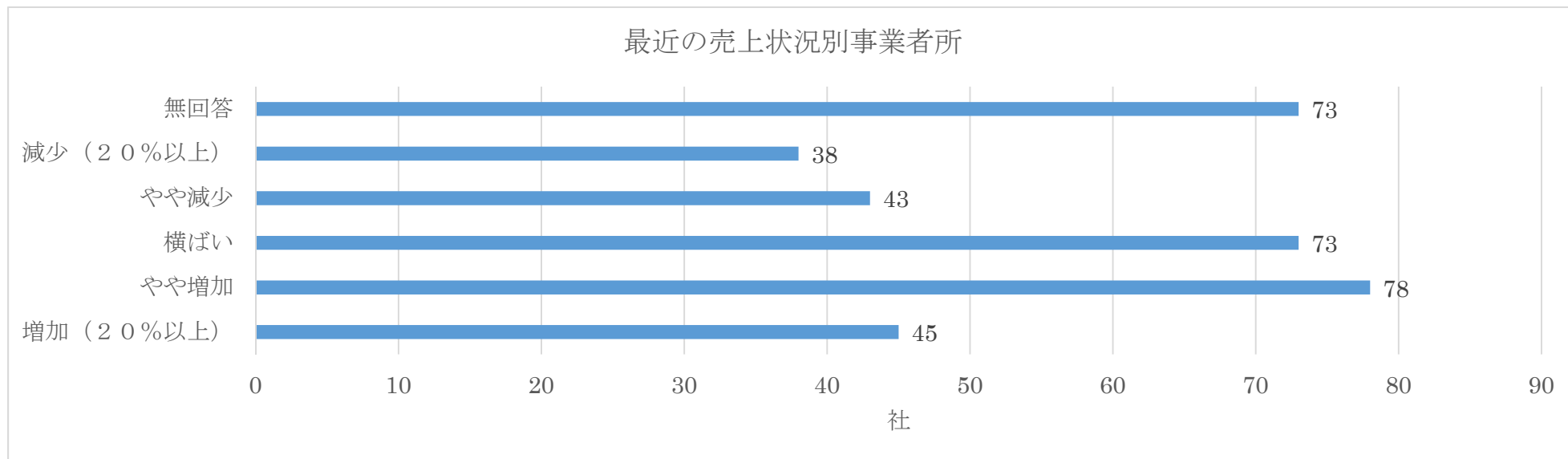


年間売上高、業種別合計額、割合	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
年間売上高合計額 (円)	123億9859万5655	64億0000万0000	20億8729万6859	172億4851万4000	4億1165万4000	28億6409万1000	6億5000万0000	343億6102万4094	17億1000万0000	25億4613万8173	10億2232万5000	53億3600万0000	373億6260万4000	87億2819万1851	659億4684万6701	1億2000万0000	64億7900万9650	200億7116万3445	1096億6900万	31億7163万5660	252億6505万9377	61億4333万6000	356億6997万8915	216億4902万2814	2億7800万0000	84億7228万9192	127億7498万9714	4488億3676万
年間売上高割合	2.76%	1.43%	0.47%	3.84%	0.09%	0.64%	0.14%	7.66%	0.38%	0.57%	0.23%	1.19%	8.32%	1.94%	14.69	0.03%	1.44%	4.47%	24.43	0.71%	5.63%	1.37%	7.95%	4.82%	0.06%	1.89%	2.85%	100%

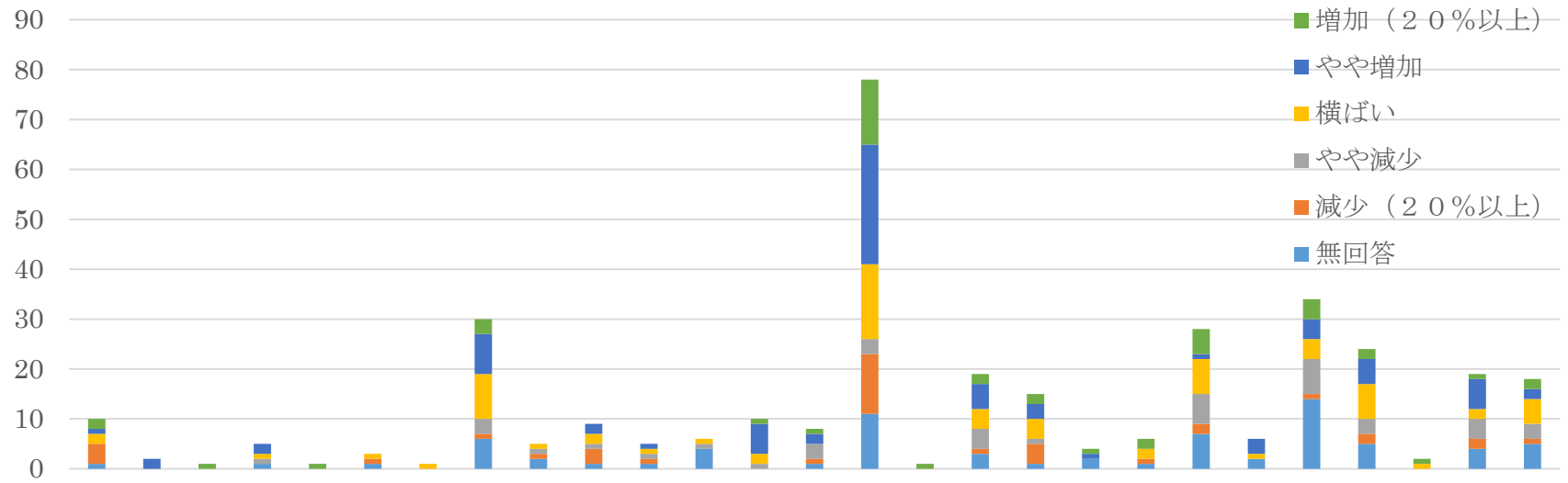
年間売上高、業種別割合



2. 最近の売上状況（5年前との比較）



最近の売上状況、業種別事業所数



最近の売上状況、業種別事業所数	食料	飲料	繊維	木材	家具	パルプ・紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	はん用機械	生産用機械	業務用機械	電子機械	電気機械	輸送用機械	その他製造	運輸	産廃	研究・測量	サービス	建設	総計
増加 (20%以上)	2		1		1			3					1	1	13	1	2	2	1	2	5		4	2	1	1	2	45
やや増加	1	2		2				8		2	1		6	2	24		5	3	1		1	3	4	5		6	2	78
横ばい	2			1		1	1	9	1	2	1	1	2		15		4	4		2	7	1	4	7	1	2	5	73
やや減少				1				3	1	1	1	1	1	3	3		4	1			6		7	3		4	3	43
減少 (20%以上)	4					1		1	1	3	1			1	12		1	4		1	2		1	2		2	1	38
無回答	1			1		1		6	2	1	1	4		1	11		3	1	2	1	7	2	14	5		4	5	73
総計	10	2	1	5	1	3	1	30	5	9	5	6	10	8	78	1	19	15	4	6	28	6	34	24	2	19	18	350

3. 主要取扱製品

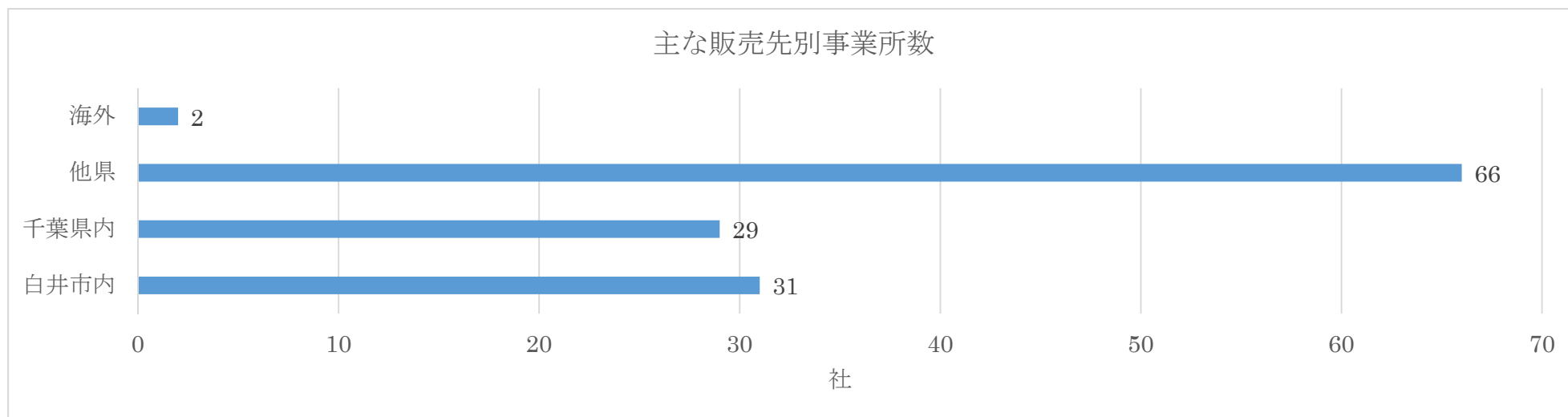
全事業所取扱製品合計：635 品目

- 食料
 - 魚肉ソーセージ類、仕出し弁当、豚バラスライス、豆腐
- 飲料
 - 酒類、飲料水
- 木材
 - 建築資材（2×4用）、モルタル、板
- 家具
 - オーダーメイド家具製作（建具）、畳表 7
- パルプ・紙
 - 紙袋、段ボールケース
- 印刷
 - 食パン包装紙、菓子パン包装紙
- 化学
 - LP ガス、塗料、プラスチック用着色材、ドライカラー、3 号ケイ酸ソーダ
- 石油
 - ガソリン、ナフテン酸、切削油、剥離剤
- プラスチック
 - ダイソー空容器、化粧品ボトル、電池ケース、プラスチック粉砕品
- ゴム
 - ウレタンパイプ、シリコーンゴム製品、水道用ゴムパッキレ、タイヤ
- 窯業
 - コンクリートパイル、アスファルト合材
- 鉄鋼
 - 鋼矢板、ステンレス鋼、H鋼、冷延鋼板、仮設鋼材
- 非鉄
 - リン青銅、ガソリンスタンドポンプ本体、再生亜鉛
- 金属
 - 鋼板、溶接金網、リニアモーションガイドレール、モーター鉄芯
- はん用機械
 - 油圧機器
- 生産用機械
 - コンクリートポール用型枠、油圧式クライミング架台、真空用装置・機器
- 業務用機械
 - 高性能カーボンクラッドロール、塗装プラント、食用油精製機、
- 電子機械
 - 心電図検査装置、生体情報モニター、超音波診断装置
- 電気機械
 - 電気抵抗溶接装置、交通信号機柱、照明器具
- 輸送用機械
 - 四輪新車・中古車、フォークリフト、タワークレーン、自動車用防振金具
- その他製造業
 - マーキングペン先、遊具（屋外常設型 すべり台等）
- 運輸
 - 鋼材、材木、食料品、塗料、インテリア雑貨、医療機器
- 産廃
 - 鉄スクラップ、再生オイル、古紙類、ペットボトル
- 研究・測量
 - 分析（水質）
- サービス
 - 自動車保険、不動産賃貸、清掃、常駐警備
- 建設
 - 電気工事、建築工事業、学校等の耐震工事、基礎工事

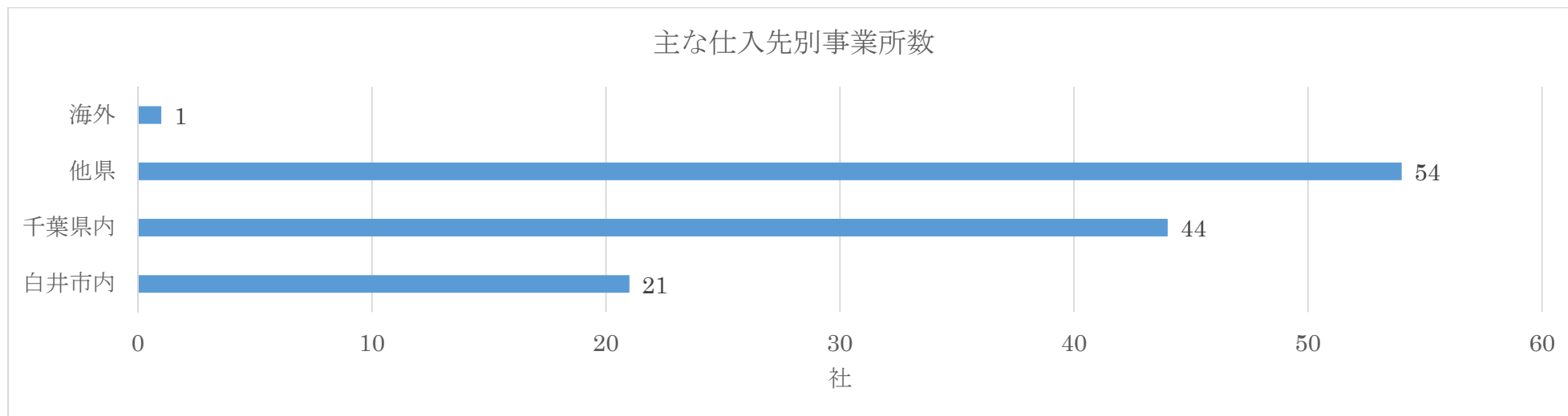
4. 特許の保有状況

- ニッケルフリー合金
- 異形鉄線溶接金網による重ね継手・定着工法、 獣害防止フェンス、 壁および床スラブの配筋方法、 デッキ合成スラブ
- Gre-One
- 特定自主検査業、 一般建設業
- 商標「街の守護神」他、 特許「パンチング模様のNCプログラミング方法」他、 意匠登録「街路灯エジアヴェニュー」他
- ISO14001
- 特許保有数 13 件
- 特許 37 件、 意匠 6 件、 実用新案 20 件、 商標 20 件
- ペンクリップ「レバークリップ」、 ペーパークリップ「スライドクリップ」、 ペーパークリップ「5枚クリップ」、 ペーパークリップ「突起つきクリップ」
- 建設業許可（般）第 15155 号（管、鋼、機、とび）
- 意匠登録 2 件、 商標登録 2 件
- 特許 7 件、 実用新案 3 件、 商標 8 件、 意匠 2 件
- 特許 11 件、 意匠 17 件、 商標 5 件
- 特許 13 件保有
- 貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）
- 包装用フィルム 2 件、 包装用フィルム及びその製造装置、 運搬用手提げ容器
- 製品の意匠登録 6 件
- 工法意匠登録、 ニラーク
- 廃蛍光灯ガラスくずの分別機特許取得、 廃蛍光灯ガラスくずの破砕機特許取得
- 特許 71 件、 意匠 46 件、 実用新案 3 件、 商標 41 件
- グリップフレーム
- 捕虫器関係、 省燃費エコチューブ
- 産業廃棄物処分業許可、 産業廃棄物収集運搬業許可、 一般廃棄物処理業許可
- 意 1036687 他 2 件
- 型枠構造、部材、型枠組立方法
- 自動車走行路面すべり摩擦係数測定装置
- 商標登録第 5489185 号

5. 主な販売先



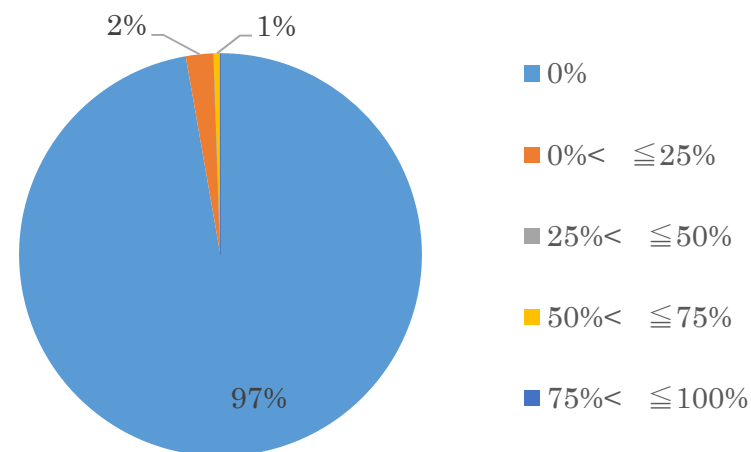
6. 主な仕入先



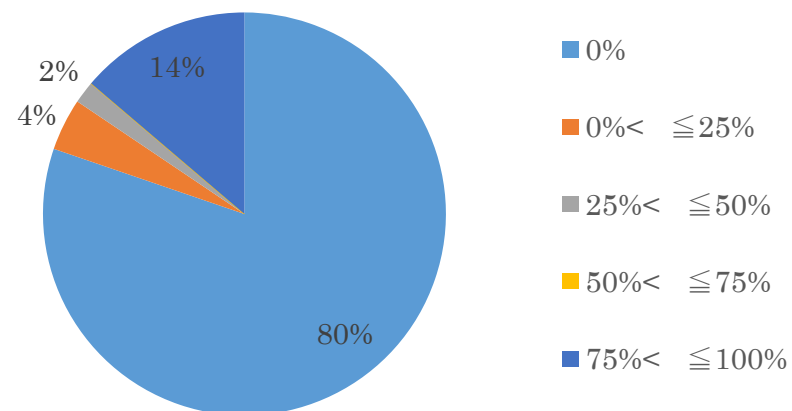
7. 育児休業取得率

育児休業取得率区分別 事業所数	男性	女性
0%	176	134
0%< ≤25%	4	7
25%< ≤50%	0	3
50%< ≤75%	1	0
75%< ≤100%	0	23
無回答	170	184

育児休業取得率 男性 区分別事業所数割合



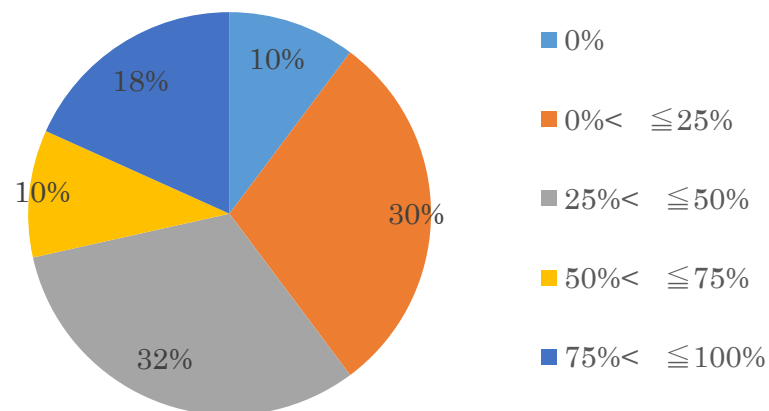
育児休業取得率 女性 区分別事業所数割合



8. 有給休暇取得率

有給休暇取得率区分別 事業所数	事業所数
0%	19
0%< ≤25%	55
25%< ≤50%	59
50%< ≤75%	19
75%< ≤100%	34
無回答	165

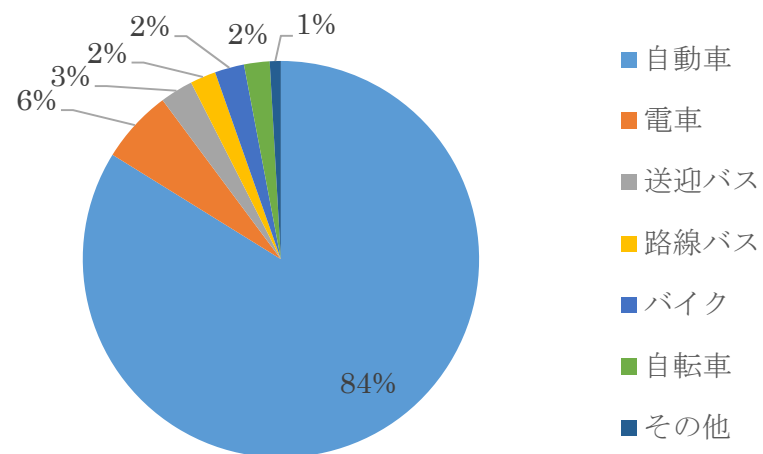
有給休暇取得率 区分別事業所数割合



9. 従業員の主な通勤手段

主な通勤手段別 事業所数	事業所数
自動車	280
電車	20
送迎バス	9
路線バス	7
バイク	8
自転車	7
その他	3
無回答	62

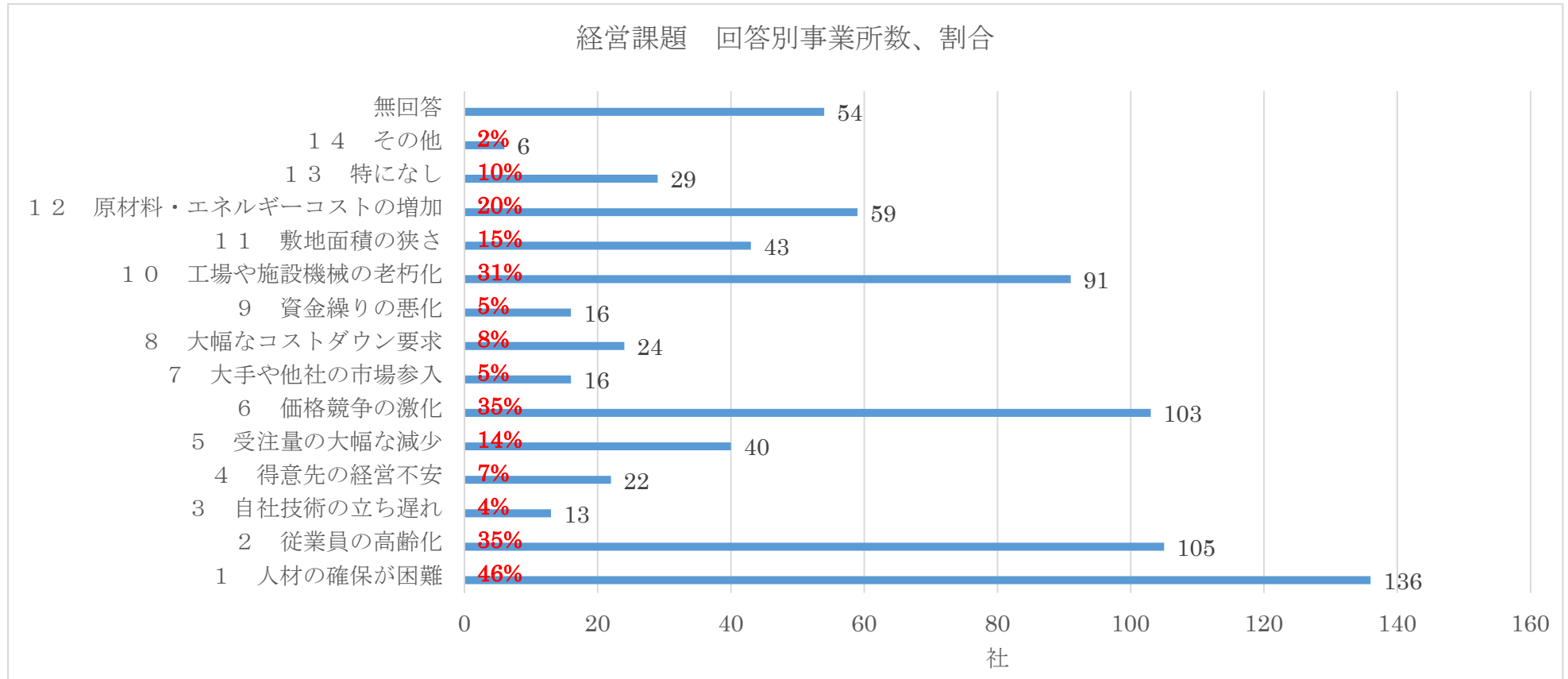
主な通勤手段別事業所数割合



三.経営課題

回答 : 296 社

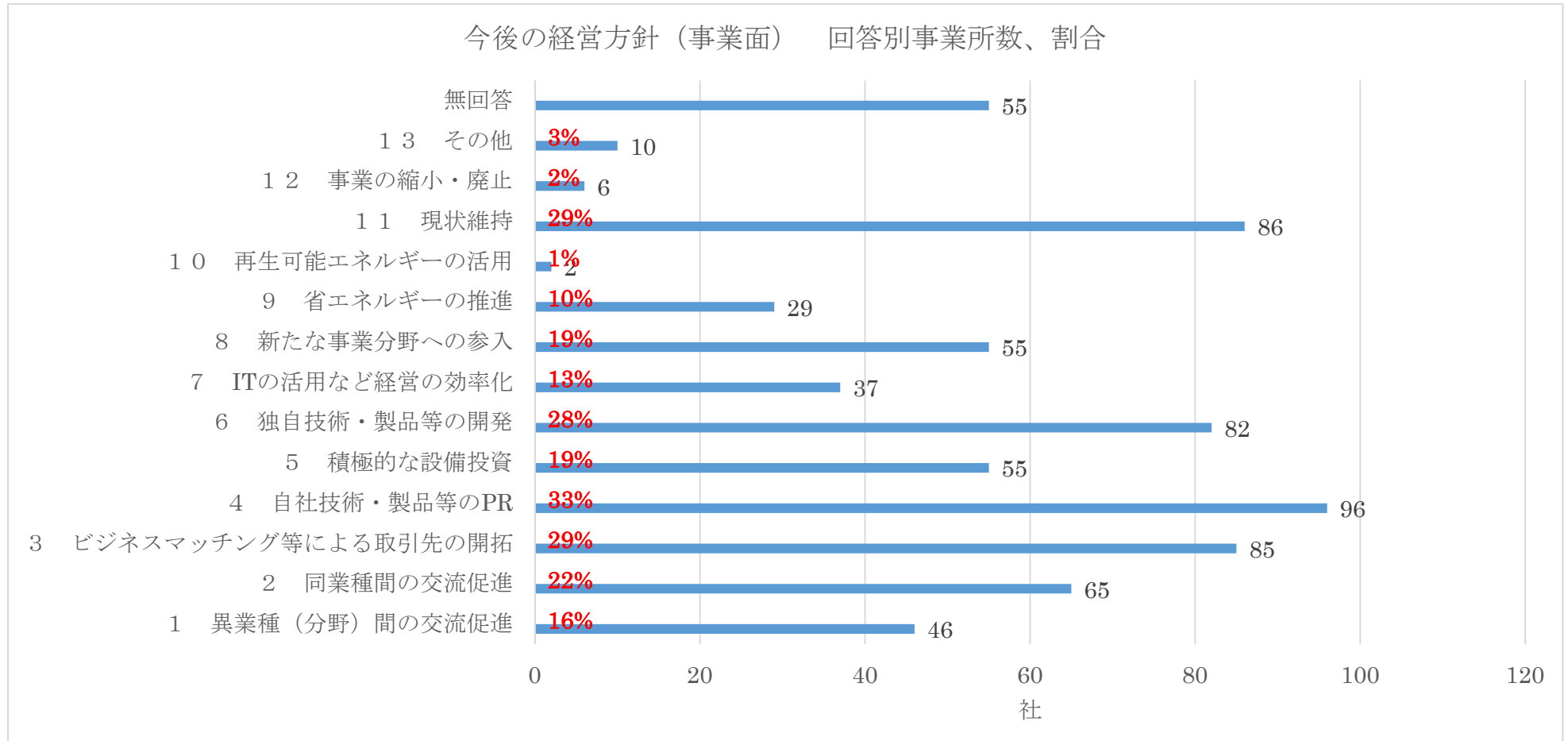
無回答 : 54 社



四.今後の経営方針（事業面）

回答 : 295 社

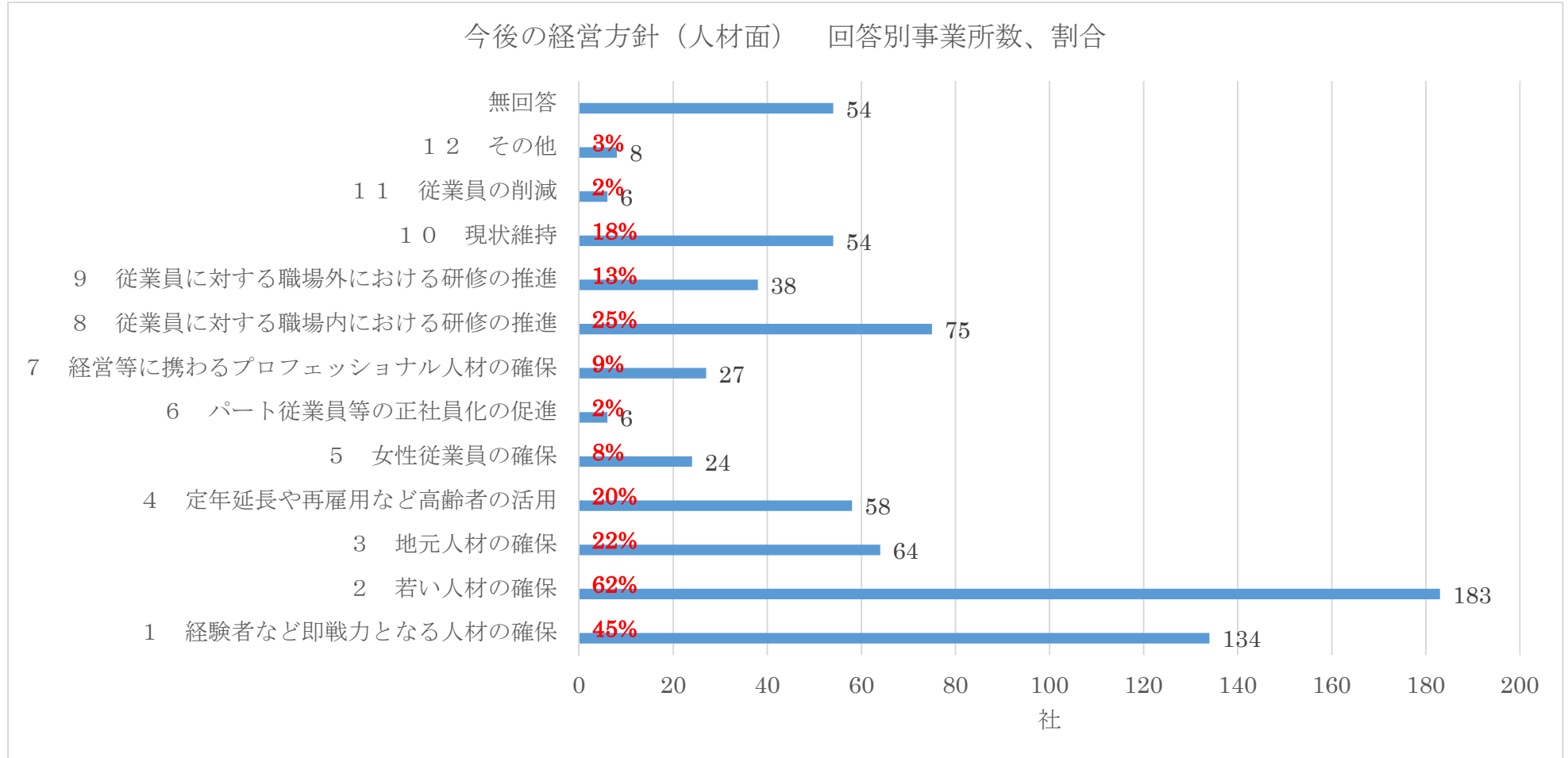
無回答 : 55 社



五.今後の経営方針（人材面）

回答 : 296 社

無回答 : 54 社



六.セールスポイント

- 「顧客第一主義」をモットーにお客様に信頼される企業を目指し 2002 年に ISO9001 を取得いたしました。
- 「自然科学をカタチにする」をモットーに、創業以来 40 年にわたって、フライパン作りに専念して参りました。
- 「世の中に安全・安心な空間を提供する」を社是として、特許を有す高品質な自社開発の鉄筋継手を、新幹線をはじめとする鉄道関係、高速道路等の重要構造物に提供している。
- 「必要な加工を施した商品を、必要な時、必要な場所へ」をキーワードに、素材の調達、在庫、流通、加工、ネットワーク機能を全て兼ね備えた業界 No.1 のステンレス専門商社です。
- 20 代から 70 代まで、幅広い年齢層の従業員がいます。今後の更なる高齢化社会に向け、作業の短縮化や単純化を積極的に推進していきます。
- ISO9001 シリーズは取得後、15 年が経過し、遊具の安全マークである SP マーク、一般公園施設の安全マークである SPL マークも取得後、維持し続けられている。(SP, SPL マークは (一社) 日本公園施設業協会認定)
- お客様のコスト削減のご希望を実現するため、“ベストパートナー”として、特に I-125 (RI) を使用する放射線標識化合物について確かな品質と信頼性の高い製品の安定供給を行う。
- お客様のニーズに合わせた商品作り。お客様のご要望の納期に対応できるよう、全力を尽します。
- お客様のニーズに答えるべく、納期最優先かつ品質確保ができる工場として、やっております。
- お客様の満足いただける設備・装置をオーダーメイド致します。
- お客様の良きパートナーとなるべく日々努力しております。ドライバーの教育に取り組み、高品質の輸送を目指しております。
- ガス製造部門を持っている為、納入体制が整っており、新規顧客を獲得していきたい。
- コンクリートポール・パイル製造用の型枠を製造しているのは全国に数社しかありません。
- シリコンゴム製造メーカー各社の製品取り扱いが可能。又、シリコン
- ゴム練り～成型迄の工程(金型設計含む)を自社で対応可能。
- ステンレス鋼を主にした加工で、製缶、溶接の技術者が多数居り、機械加工に関してもグループ会社が近くにあるため、効率のよい工程で作業が進行できる。
- すべて受注生産のため、お客様のニーズに合った製品を製作しています。工場製作から現場据付工事まで、一貫して承ります。
- プール用、床用、屋根用塗料やシラン系含浸材等の特殊塗料を取扱っております。塗料メーカーです。
- プラスチックで再生可能な物で、かつ、再生して需要のあるものであれば、何でもチャレンジして有効に活用し環境保全に貢献しています。
- モノ作りの原点である「納期厳守」「要求品質の確保」「コスト低減」に努めております。
- ワンタッチで組み立てられる(ケーキ箱、酒箱)などの箱、四隅貼箱などを印刷から製品になるまでの製造。
- 亜鉛めっき工場を使う、めっき槽(釜と呼びます)を専門に製造している中小企業は日本で当社のみ。厚鋼板(50

ミリ～100ミリ)をプレス曲げできる会社は千葉県内の中小企業は当社のみ。

- 医薬品メーカーへの研究用試薬、原料の販売。
- 円高、円安等に余り左右されないので比較的仕事量が安定している。
- 仮設鋼材・養生鉄板・ワイヤロープ・付属金物・荷役関連機器等、作業手順及び気象条件をも掌握し、出荷コントロール体制をしいております。
- 何事にも誠心誠意真心を込めてを合言葉に、ひとつひとつお客様に喜ばれる仕事をこなすチームワークがうりの会社です。
- 我社は珪酸ソーダという化学工業薬品を製造販売しています。通称水ガラスとも言われ、土壌硬化剤の用途として、福島原発の放射性汚染水の海への流出を防いだことで有名です。
- 快適な医療・介護環境をトータルにサポートします。
- 各種医療機器を年間 500 機種製造し、「予防医療から在宅医療」までのワンストップサービスを実現。
- 株主からの資力・情報・人材のつながりという恵まれた環境を充分活かし、高い信頼性と情報力に支えられた広

範な営業活動をおこなっております。スマートエコプロジェクトに取り組んでおります。

- 危機管理に備え設備緊急対応マニュアルを作成し、設備トラブル・人材トラブルにも即対応可能企業目指し取り組んでいる。
- 危険物倉庫を保有する、営業倉庫である。
- 機械金型は大手と同じ設備有し、自動フィンライン×9ラインを持って少量多種の加工を得意する。
- 経済産業省よりグローバルニッチトップ (GNT) 企業に認定。
- 研修制度やグループ討論会を通じて、社員全員が学ぶ姿勢を大切にしているためディスカッションも多く自由な意見を出し合える環境です。
- 原料が発生物ゆえに常に自転車操業の状態です。反面、第一次精錬メーカーの電気亜鉛、蒸留亜鉛の相場にしっかり追随して安定感は抜群です。
- 古紙、ダンボールのリサイクルを中心にあらゆる資源品のご相談に応じております。
- 工場設備全般、メンテナンス、配管、オリジナルの製作、特にステンレス。食品、製薬、会社向け対応可。

- 高い技術と熟練工により製作された、自社開発のスルーフォーム (樹脂製型枠)、ステンレスフォーム (鋼製型枠) はコンクリート打設面の仕上がりの美しさ。
- 国土交通大臣認定 Mグレード 千葉県知事許可。
- 国土交通大臣認定 M グレード工場として、高い溶接技術を有しております。
- 国内漁業を支える鉛製の線状のオモリ「ラインウエイト」を世界で初めて開発。
- 梱包用木箱を希望の大きさ・材料・納期で納品する。
- 在来、パネル、鉄骨ラーメンなど各住宅メーカーの工法に慣れたオペレーターが揃っており電線越し作業のできるリーチタワークレーンも所有しております。
- 昨年秋に 3D スキャナーを導入し、更に様々なお客様のニーズにお答えし、技術特色あるものづくりに取り組んでおります。
- 産業廃棄物の収集運搬、中間処理、再生利用、そして最終処分までの一括対応しております。

- 次世代の素材であるカーボンを使用した高性能カーボンクラッドロールを製作しています。
- 自動車販売会社と連携した自動車保険ユーザーのサポート体制。
- 社内で金型・治工具、周辺装置まで設計・製作するため高品質、低コスト、短納期を実現。
- 若い人材や女性を雇用し、育て、「モノづくり日本」の一端を担えるよう、日々の業務を行っております。
- 若者及び女性の雇用を今後の経営方針にかかげ、後生に技術や会社経営を伝えて行くべく日々奮闘しています。
- 酒類、食品の総合商社として「信用」を第一に、地域に根ざした営業活動を展開しております。
- 商業施設（小売店舗）内で使われる商品陳列用の金物・什器（スチール製）の設計・製造の経験が豊富ですので、改装・増築・新築の際に新たなニーズが求められた時、お役に立てます。
- 昭和 58 年創立時より、ツーバイフォー住宅の資材配送を行っております。配送先は新築建て替えの建築現場です。
- 省エネルギーに対しての自社技術の PR。
- 常にお得意先様のニーズに即対応できる豊富な品揃えと、多様な品種サイズで鋼材及び加工品の販売を行っております。
- 食に関連する自動化・省エネルギー・廃棄物削減の技術とサービスが弊社の強みです。
- 食の安全と安心を第一に、コープデリ宅配事業を通して、食卓に笑顔をお届けし、食の文化に関与している自覚を持ち、組合員のくらしに生涯にわたって貢献します。
- 食品メーカーを相手先とし、製造に際して発生する食品不要物（廃棄物）をいわば原材料として熱を生み出し、ボイラ・タービンを高効率稼働させて新エネルギー電力を創出しています。
- 新しいワンストップシステムでの販売。
- 人々が安全で安心して暮らせる良い環境づくりと、高齢化が進む地域社会にも視線を向けている
- 迅速丁寧な対応と納期厳守。一般的段ボールケース、プラ段対応可。
- 図面～機械加工～焼入れ～円筒研磨～メッキ～バフ研磨→完成品に至る迄の一貫作業を行うことが可能となっております。
- 世界基準のトレーニングマシンの開発や、介護事業所や病院より高い評価を受けた入浴装置の開発。
- 成形サイクルのスピードと耐久性に優れた金型を提供。
- 生産工程が特化している。製品の輸出が参入障壁の高い中近東に集中している。
- 精密プレス金型の設計、製作を中心に板金試作から各種プレス量産化工まで、一貫した生産体制。
- 精密機器の検査作業においては、顕微鏡・拡大鏡・ルーペなどを用いて専門スタッフがを行い、自社でしかできないパフォーマンスを提供いたします。
- 設計提案・材料選定から、加工・工事までを一貫して行う。
- 素早く解決し、生産財であるトラックの稼働率向上に寄与。
- 創業 37 年、工業用はかり、各種試験機、各種自動化機器を手掛け、信頼と実績を重ねてきました。
- 早旨、安旨、うま旨 新鮮な食材をもっとうによろこばれている。
- 他に 1 つとない、全てオーダーメイド製品を製作。
- 多くの一流メーカーとの強力なつながりの中、地域密着した営業を鋭意展

開して、お客様に安全と安心と安定した商材の供給に努めております。

- 多極式電気抵抗溶接金網機を業界に先駆けて自社開発。
- 多品種、少量品の製作に特色あり。試作品、テストプラントの製作に特色あり。
- 袋セメントを主として、セメント系の関連商材を扱っております。
- 鉄スクラップを他よりも高く買い取ることができます。
- 展示会を毎年開催、集客アピール
- 店頭に並んでバイク以外で欲しいバイクがある場合、当店では、業者オークション会社の会員でもありますので、お客様のご予算に応じてバイクを仕入れ少しでもお安く販売をさせて頂いてます。
- 電力・通信関連事業をはじめとする幅広い分野において培ってきた長年の信頼と実績を活かし管路・継手、地震・地盤沈下・液状化対策製品などにより、防災・減災、インフラメンテ、環境リサイクルの分野においてもお客様のニーズに合わせてご対応しています。

- 電力分野で、架線用支持線や、電力ケーブル、光ケーブルの支持線に幅広く利用されています。
- 当社のベテラン職人は船の内装を手掛けていた家具職人で、水平が取れない中で扉を作ったり、揺れに強い家具を作っていた為、丈夫なつくりだけでなく、幾通りの工法をその経験から編み出してきた。
- 当社は、Human Errorのゼロ運動を実施しております。
- 当社は昭和 35 年に国産初のタワークレーンの開発に成功し、その後も専門メーカーとして、新機種の開発や新しい技術への積極的な取組により、業界をリードして参りました。
- 同業他社にないプラスワンサービス。
- 道路、空路に関する信号機、情報制御等の設計・企画・開発を行っている会社です。
- 特許保有の自社開発「スルーフォーム」は国土交通省のNETIS（新技術活用システム）に登録され、大手ゼネコン多数から高い施工実績と信頼を得ています。
- 独創的かつ高品質な機械で日本の建築技術の発展に大きく貢献し。国内ト

ップシエアのタワークレーン用「壁つなぎ」など各種特殊機械を開発。7

- 日産約 30000 個の豆腐を手造り量産しています。
- 年産 2 億本を超えるペンクリップは、国内はもとより海外でも使用されています。毎年 1 月にドイツ、フランクフルトで開催される” paperworld”には毎年出展し、海外における知名度も年々上がってきています。
- 廃棄物を資源と考える会社です。
- 廃棄物処理業者として取扱う許可品目が多く建設業、食品工場、製造業、飲食店等の対応が可能です。
- 美術品、重量物、一般貨物から機械搬出入まで、一貫で作業、土木工事、据付業務も実施。
- 幅広い分野におけるアルミニウム鋳物、ダイカスト及び機械加工。
- 弊社が販売する製品は環境負荷が高いためお客様の立場での製品・設備（金属洗浄）の適切な選定により、使用量をおさえるためのアドバイスをさせて頂いております。
- 弊社では、HPを外注せず、社内要員により作成、更新しておりますため、日々リアルタイムに最新の情報をご提供。

七.市の産業振興への期待

回答 : 145 社

無回答 : 205 社

● 道路の整備

<ul style="list-style-type: none"> ● 工場前の道路整備 ● 雨が多くなると敷地内へ水が入ってきて、商品への影響がでて困っている。(裁品が濡れてしまう)
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地への大型トラックのアクセス道路の整備及び工業団地周辺の信号機、外灯の増設。 ● 通学路周辺の歩道の確保を行い、安全な工業団地へアクセス出来る道路の確保。
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地アクセス道路の整備により、交通渋滞の緩和、地域住民の皆様の安全の確保を計っていただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地アクセス道路の整備 (道路の駐車など)
<ul style="list-style-type: none"> ● 白井工業団地協議会殿により 2 月にコンビニエンスストア・白井工業団地産業振興センターがオープンし団地内の利便性があがりました。 加えて工業団地アクセス道路の整備が進めば更に利用者の利便性が向上すると思いますのでよろしくお願い致します。
<ul style="list-style-type: none"> ● やはり、工業団地アクセス道路の整備に力を入れて欲しいと感じています。 通勤しやすい環境、安心・安全な道路、交通量に対しての検討をし、アクセス道路を増やす、広げる等の整備を期待したい。
<ul style="list-style-type: none"> ● 白井工業団地 (第二) に入ってくる道路の規制解除を望

<p>みます。(大型車の入ってくるルートが 1 本しかないのは困ります)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地内の道路整備等のインフラの充実を希望します。
<ul style="list-style-type: none"> ● 道路整備 特に、工業団地より R 1 6 号富塚交差点右折車線確保 物流団地として致命的な渋滞 特に朝夕
<ul style="list-style-type: none"> ● 首都圏から 3 0 k m の近さであるが車での移動に 1 時間半程かかります。 もう少しアクセスを良くし、物流をスムーズに出来る様、道路計画を進めてもらいたい。
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地アクセス道路の整備 ● 大型規制の早期解除の実現
<ul style="list-style-type: none"> ● 路上駐車を取り締まり。 →路上駐車が無くなることにより、荷物等がスムーズに運行でき、仕事効率の向上が期待できる
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地アクセス道路の整備 (路面の荒れ、雨水排水の整備)
<ul style="list-style-type: none"> ● 補助金の交付
<ul style="list-style-type: none"> ● 企業誘致の補助金など、積極的に取り組まれていると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ● 異業種、異分野進出に対する使いやすい補助金
<ul style="list-style-type: none"> ● 補助金の交付 (ものづくり補助やサポインの簡易的なもの)
<ul style="list-style-type: none"> ● 補助金の充実

- 中小企業への資金融資及び利子補給
- 資金融資、利子補給の延長や拡大
- 実施件数や額の公表

● 交通手段の充実

- インフラ設備の拡大
特に白井工業団地への交通アクセスは車でしか不可能な為、直通バスの増便、拡大をして欲しい
- 公共機関（電車・バス）を利用し、通勤可能として欲しい。
- 通勤時間帯のバスの本数を増やしてほしい。
AM7：00～8：30 PM5：00～6：30
- 工業団地への最寄駅からの交通手段の充実
- 白井工業団地への公共交通機関のアクセスは首都圏へのアクセスと比して決して完備されているとは言い難い点があると感じています。
そのため、従業員の通勤もマイカーに頼らざるを得ず、駐車スペースの確保等、所有土地の有効利用にも若干の不便をきたしています。
朝夕通勤時の公共交通機関の便数の増便等アクセスの充実に一層のご尽力をお願いできれば幸いに存じます。
- 工業団地内を循環する路線バス等の充実化
- 工業団地へのバスの増便、近隣地での駐車場の確保

● 企業誘致の推進

- 企業誘致の推進
私は印西市在住です。ここ5年は、ホームセンター、食品スーパーなどが出店していましたが、ここ1年では、物流倉庫が多く建設されています。
雇用数も多いため市も積極的に誘致しています。
- 企業誘致の推進
- 物流関係業種の市内開業。もしくは営業所の増設出店。

● 工業団地、自社製品のアピール

- 特産品の梨を全国ブランド化する為のPR活動推進
- 白井工業団地の認知度を上げて欲しいです。
- オリジナルのサッシを公共建築物にとり入れて欲しい

千葉県で一番、日本で一番、世界で一番の商品や製品を白井から生み出してほしい。または、他の誰もがマネできない様なオリジナル商品開発の手助けをして欲しい
- 亜鉛メッキの有効性もアピールしてもらいたい
- 省エネ（LED）を市でもやりませんか？
- なし坊君なども活用して白井市の産業をアピールしてほしい。

● 市発注工事での地元企業の優先

- 市の施設への導入制度
- 市の推薦が受けられる制度
- 市や県の調達に関しては、もっと市内業者へ指名入札をさせてほしい。
- 出来るだけ、地元業者利用を考えて欲しい。

- 市内の事業者の雇用推進すべき。
- 市発注の工事では、地元企業を優先にした施策をお願いいたします。

● 上下水道の整備

- 上下水道の整備
- 工業団地アクセス道路の整備
- 雨の日の下水処理
- 工業団地内道路すべてに歩道を設置
- 井戸水を水道水（県水）へ

● 無料職業紹介所の充実

- 無料職業紹介所における職業紹介
- 就職活動支援セミナーの開催（地元の社員を雇用したいため）
- 「無料職業紹介所における職業紹介」
市街を含めた広い範囲からの求職者に対し、より良い企業の斡旋を行い且つ居住場所の斡旋もすることで、人口減少に歯止めをかける。
- 大手優良企業の誘致も市外から人を集めるためには有効であると考えます。

● 現状維持

- 益々の発展を期待する
- 現在実施されている産業復興策を引き続きお願いいたします。
- 現状維持

● 工業団地内の交流

- 工業団地内におけるコミュニケーションの機会を増やしてほしい。
- 工業団地の横のつながりを強くし、助け合いながら、盛り上げていきたいと思っております。

● 環境づくり

- 産業振興のためには、就労者が安心して働ける環境づくりが大切と考えます。
近年、育児に加えて介護が必要な就労者が増えてきております。
そのような家族の介護や育児の負担が軽減できるようなシステムづくり。
例えば、工業団地協議会と白井市が連携して、工業団地の就労者が優先的に入所できる介護施設、託児所、保育園等の整備や企業と施設の橋渡しの施策が有ると人材採用時のアピールポイントになり就労者の増加、白井工業団地への企業誘致へのアピールポイントになると思われれます。
- 工業団地を有するという産業特性を活かした取り組みが市内で安定した雇用の確保に通じるという事が重要であるとご考えならば、工業団地内の環境について実態を把握して頂きたい。
- 工業団地アクセス道路の計画の早期実現に期待しつつも、現況の団地内道路における舗装厚の薄さや補修までの対応の遅さ、側溝蓋の重量対応化も検討いただきたい。
- 汚泥処理施設計画もさることながら、排水・井戸水の水質問題が深刻化している現状であるが、これだけの就業

者がいるにも関わらず下水道・上水道の敷設等に関しての計画がない事は工業団地をアピールできる要素にないのではないのでしょうか。

● その他

● 市の産業復興策により、当市への産業集積および民間投資の増加に期待します。

● 地域内での関連業者への業務委託の仲介。

● 白井工業団地周辺に、産業廃棄物処理系の業者が増えているように感じる。
これ自体は必要なことと理解しているが、周辺環境（農業含む）への影響等が懸念されるため、適切な管理をお願いしたい。

● 中長期的な視点に立ち、活力ある産業の創造を目指し、農、商、工・観光の枠を越え、事業者、市民、関係団体へ行政が一体となって白井市の産業復興に取り組む必要がある。

● 県の規制緩和

● 工業団地地区の再開発を検討していただきたい。地区内の工業専用地区、農地、雑地、山林などトータルで見直しをしていただきたい。

● 都市マスタープランにて策定した将来構想の実現を！
工業団地の活性化に期待します。

● 工業団地の案内図の定期発行（業種別の色分けや、連絡先の表示）

● 白井市の金属加工、表面処理等の業者の実態をデータ化されてあったら利用したい。
現在はインターネットで調べて、外注加工等を行って

る。

● 工業団地のエリア拡大して頂けたら他市からの移転も実現

● 複数意見

● 無料職業紹介所における職業紹介をさらに充実してほしい。

● 工業団地協議会振興事業の今後の活性化のため補助金交付を増額してほしい。

● 陸の孤島にならないためにも、交通機関の充実を期待したい。

● 工業団地内に金融機関（郵便局、銀行）を誘致してほしい。

● ・工業団地周辺道路のスピード制限緩和や、16号から北に走る農道の整備をお願いしたい。

● 地元高校からの採用については、当社も独自に取り組んでいるが、企業や業務内容等について公開できる場所や、機会を市が中心となって用意してくだされば、是非活用したいです。

● 道路の整備

● 上水道の整備

● レインボーバスの増便

● 企業誘致の推進

● 市内発注、市内消費の推進

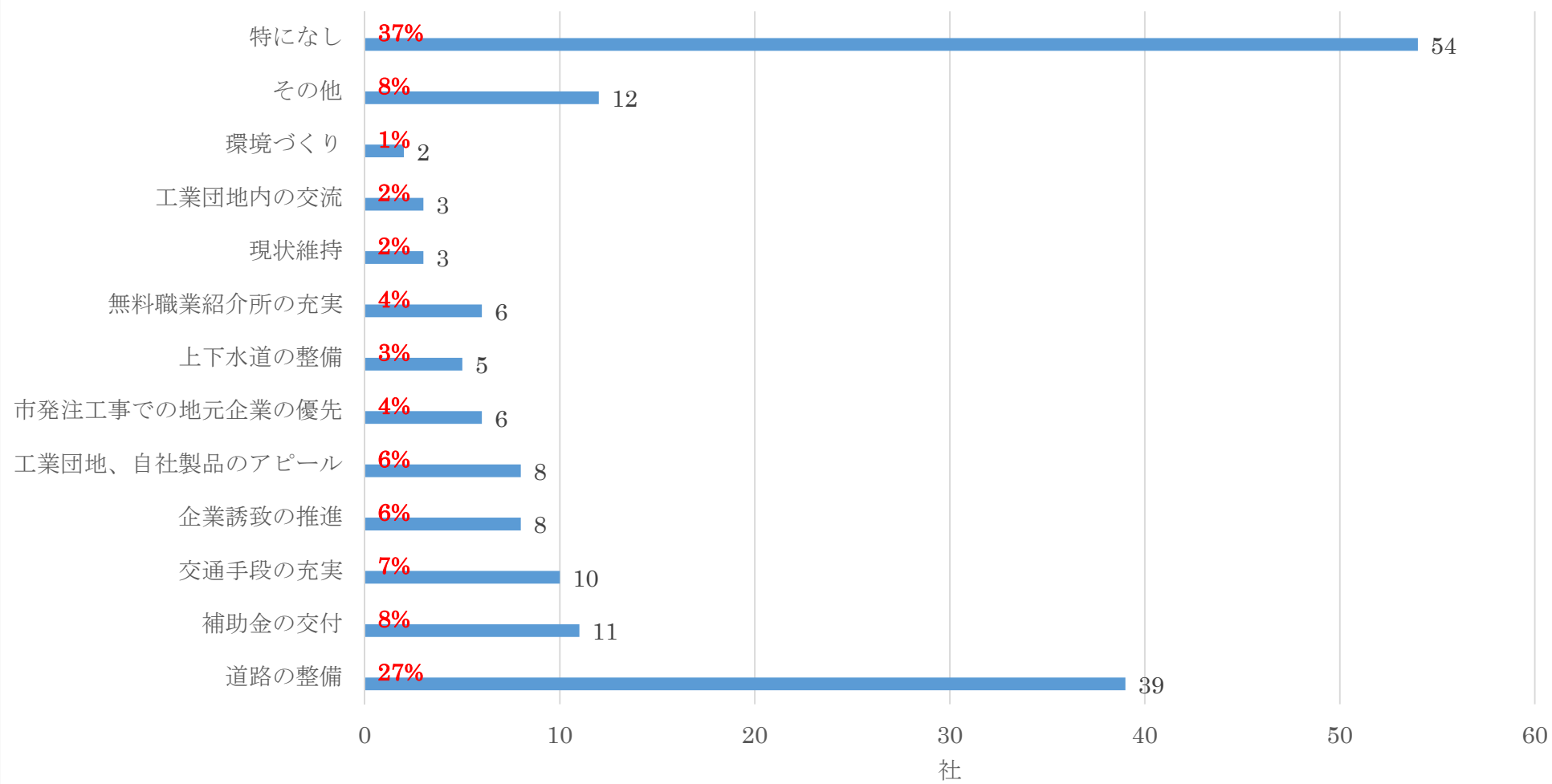
● 工業団地アクセス道路の整備

● 企業誘致の推進

<ul style="list-style-type: none"> ● 道路の整備 ● 外灯の整備 ● 飲食施設の設置
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地内の道路整備 ● 省エネルギー、CO₂削減のための投資に対する助成制度 ● 工業団地内企業の事業紹介PR
<ul style="list-style-type: none"> ● 住みやすい環境の整備。 ● 働きやすい環境を整える。 ● 安全安心な環境をつくる。 ● 企業の誘致と雇用環境 確保。 工業団地へ向けた周辺の幹線道路の整備、拡大。
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地アクセス道路の整備 ● 雨の日の下水処理
<ul style="list-style-type: none"> ● 他の工業団地との交流や助成金の案内 etc。
<ul style="list-style-type: none"> ● 交通便が悪い。(通勤手段に限りがある) ● 治安が悪い(土地や、工場を探している人からよく聞く)
<ul style="list-style-type: none"> ● 工業団地内道路すべてに歩道を設置 ● 井戸水を水道水(県水)へ

- 工業団地協議会の工業団地等の復興事業に補助金を交付について
白井工業団地が県内のブランドとなり、様々な物作りに関するデザイナーなどが白井へ行けば何とかなる！という聖地にしたい。
その為には、地域住民の認知度を上げることが望ましい。
例えば、地元中学、高校生と一緒に工業団地の企業単位で露店を出店する工業団地祭りを年に一度のイベントを催すなど、地元との交流機会を団地内でつくる。
団地を知ってもらい、企業は地域住民を知る。
例えば、工業団地の工場単位で外壁をアート塗装に仕上げる、それらを地元の学校と実施することで交流を深め、地域の興味を深くする。
こういった取組に補助金が使われることを希望する

市の産業振興への期待 内容別事業所数、割合



八.市民雇用の推進に関するご意見・ご意向

回答 : 124 社

無回答 : 226 社

● 交通手段の充実

● 通勤用公共交通機関の充実
● 通勤手段の確保
● 路線バスの充実
● 白井工業団地の雇用に際し、交通機関の問題にて車以外では通勤が難しく、募集時にも車以外の方は結局雇用契約が出来にくい。
● 朝夕の通勤時間帯だけでも 15 分間隔又は 20 分間隔に大型バス以外でもあると違うのかも
● 自家用車以外の通勤手段の確保。
● 白井工業団地は駅から遠いため、通勤手段が自動車に限定されます。より一層の交通網の充実を図って頂きたいです。
● 交通手段は、マイカー通勤が殆どであるため確保できる人材の範囲限られる 公共交通機関の整備、充実を推進してほしい。(利便性の向上)
● 第 2 工業団地までバス路線延長、本数増加、運賃低減。
● 意見としては北総線の運賃値下げになる人口増加を目指すべきだと思います。 白井市から出掛ける際の運賃に目を向ければ住みやすくなるのでは？(脱都心)
● 駅から工業団地の一部までの直通バスの運行、道路の確

保。

● 市民雇用に賛成

● 現在、弊社では全従業員の 25% が白井市の住民ですが、今後通勤の利便性などの観点より白井市住民の雇用を増やしていきたいと考えております。
● 選考にあたり市民を優遇することはありませんが、地元を中心として採用活動をしています。
● 今後の人口減少を見据え、若い世代の移住・定住を進めながら、市内で安定した魅力ある雇用の確保による環境づくりに取り組もうとしているのであれば、北総線の運賃が高いことによる不安・不満の解消、また若者の転出に歯止めをかけるためにも、市内での就労により安心して暮らせる環境づくりのためにも市民雇用の推進に力を入れるべきだと思います。 通勤時間の短縮は個人の生活にゆとりができる事をアピールできると思います。 地域に根付いた産業の活力の維持のためには白井工業団地の産業特性を利用して頂き、活性化していく事で、法人市民税等の増収による財源確保もできるのではないのでしょうか。
● 市民が近場の工業団地で働く事は大変良い事だと思います。
● パート・アルバイトであれば肩入れは可能かと考えております。

- 申し訳ないことであるが、市民雇用に関しては今まで意識して来なかった。
現状では白井市在住の社員が0人ということで、今後検討をしたいと考える。
- 白井市民だと通勤も楽なので積極的に採用を考えているので、推進活動を進めてほしいです。
- 「白井市無料職業紹介所」にも登録させて頂いており、本年4月にご紹介頂いた方が幸い定着し、就労しておりますが、他市居住の方です。
なるべく本人の通勤負担、会社の交通費負担を軽減する為にも、近隣在住者の雇用を希望しております。
他求人誌に募集広告を掲載の際にも、白井市在住者の応募は極端に少なく、残念でした。

● 無料職業紹介所の充実

- 地元の人を雇いやすくなるよう、公開システムや手続きなどが簡易なものが良いです。
- 白井広報（等）に今月の求人・求職のスペースを設けて、総数だけ記載して、問い合わせ場所を決めて連絡を取り合えば、需要と供給が多少合うのではないかと。
- 無料紹介所の充実。
- 工業団地の所属会社と、求人者が接することができる機会（合同説明会の開催等）の設置（定期開催希望）
- 「市内の人材でどの様な方がいるのか」の告知をしていただく手段があると良いのでは？
- 工業団地内に職業紹介所を設置し、各企業紹介や職業紹介を活発に行って欲しい
- 求人情報を公開する場所が無い。

- 市内在住の人材（人財）発掘と勤労機会の紹介を開かれた形で推進してほしい。
（雇用者側の希望とスキル保有者の要望とのマッチング機会をつくる新たな仕組み。）
現状の仕組みは仲介責任のリスクを回避するため消極的になっているように感じる。
- 市役所の無料職業紹介は、パート社員の募集に役立っています。

● 人材、雇用状況の情報公開

- 雇用状況をわかりやすく提示してもらいたい。
- 現在応募中ではあるのですが、中々良い人材と会えません。
インターネットや会報等で情報を頂くという手段はありますか？
- 各種資格保有者（求職者）情報の公開があれば、雇用の検討がしやすくなる。

● 若い人材の確保

- 若手の人材の確保が難しい時代になっているので、情報が欲しい。
- 地元の若い人材を毎年継続的に確保したい
- 地元の若者が地元の企業に就職できるように推進していただきたい。

● 市民へのアピール

- 求人を出してもなかなか人が集まらない。
職を探している人と、人を求めている市内企業とのマッチングを、職安任せにせず市としてもっと働きかけてほ

しい。
● 工業団地に対するイメージを向上して欲しい
● 市民や市内の学校に対しての案内 etc.
● 社員がなかなか集まりにくい世の中になっていますが求人コーナーをもっと大きくアピールしてほしい。
● 無料職業紹介所で応募者がいない
● 市の職業紹介所に求人を出しているが一度も問い合わせはありません。
● 御庁無料職業紹介所やシルバー人材センターを通じて市民の方の雇用促進に努めておりますが、応募者がいない状況が続いています。 上記以外に市民の皆様の雇用につながる方法等がございましたら、ご指導いただければ幸いです。
● 社員、パート従業員含め、現状3名しか白井市民が在籍しておりませんが、人材の募集を掛けても、白井市では反響がなかった結果です。 当社としては、白井市役所の人材募集、地域新聞への投稿、周辺地域へのポスティングなど、考えられることはおこないましたが、結局、反響がなく（白井市市民から）現在にいたります。 他に人材確保をする方法がありましたら教えてほしいです。
● 数年間、登録になっているはずだが一度も紹介していただいていない 活動実績を公表してもらいたい。 求人倍率なども公表願いたい。

● 人材の確保に苦勞

● 採用が難しい
● 金属加工業（板金加工組立て）の現場だが人材確保に困っている。 男・女いずれでも1～2名ほしい。 いわゆる3K現場だが、女性であっても軽量物の加工など男性作業を補う仕事を工夫してやればできる。 なかなか思うようにヒトが来てくれないのが現状。 市にどうして欲しい等具体的には言えないが何か支援策があれば聞かせて貰いたい。

● 女性人材の確保

● 女性が働きやすい（働きたい）環境作りが出来ていないのではないか？
● 若年層が働きやすい（働きたい）環境作りが出来ていないのではないか？
● 工業団地内で保育施設の需要があるのか気になるそうです。 当社としては求人する場合はできるだけ募集を近隣から行い、また女性の採用を考えております。 社内から保育施設の要望があるわけではなく、自社で保育施設を運用するには厳しいため今のところ特に必要とも思っておりませんが、将来的に保育施設があれば継続雇用や優秀な人材の確保につながるかもしれません。
● 白井市民の若者や女性を率先して雇用し、地域の活性化を計れればと思っています。

- 市民雇用に対する補助金

- 市民を雇ったら何らかの特典等あれば良いのではないか。

- 地元雇用者（新規、既存）に対する補助金

- 市民雇用を行っている企業や、労働者への助成制度や、控除などのメリットを出してほしい。
(交通手当などがあるから、近くでは働かない人もいる)

- 住宅環境の整備

- 住宅環境の整備

- 保育園の増設

- 交通アクセスの整備

- 工業団地近辺の安価な賃借住宅及び商業施設の充実

- 市内学校に対しての案内

- 当社では小学生に向けて木を使ったワークショップを毎年品川区で実施しており、今年はやっと地元白井での実施が実現する（2015. 7. 26）こういった取組が増える事で、地元の企業を楽しく知ってもらう機会が増え、子供達の将来に対する選択肢を増やす事ができる。先月（6. 11）には白井中学校の3年生に向けて、職業についての講義を実施したが、工業団地内の企業が地元の子供達とコミュニケーションを取る機会を、前述したお祭りなどのイベントの様に、楽しめるシチュエーションで実施していきたい。
中学生の社会見学、夏期自由工作先としても、候補先となる事を望む。

- 高齢者人材の確保

- 地元高齢者を採用し、ノウハウを学ぶ。
彼らの知識を最大限に活かし市を活性化させる。

- 高齢者でリタイア後もまだ働きたいという方を、ご紹介していただきたいです。

- その他

- 工業団地協議会での人材確保を希望

- 雇用を増やしていきたいと思えます。

- 経済成長による物の豊かさを求める生活スタイルから、家庭、地域、社会が豊かになるよう、明るくなるよう、ボランティアや奉仕活動を通じて、時間を有意義に使う生活スタイルへ、転換していく。
人間としての生き方を、市や、県や国から指導、提案していくことが大切だと考えます。

- 仕事が減って、高齢化に伴って役10年ぶりに一名（新卒者）を採用した、少なくとも五年は増員の予定はない。

- 本社採用のため、特になし

- 企業誘致促進の拡大強化

- 既存企業の振興や新規起業の支援策

- 育児支援制度の充実

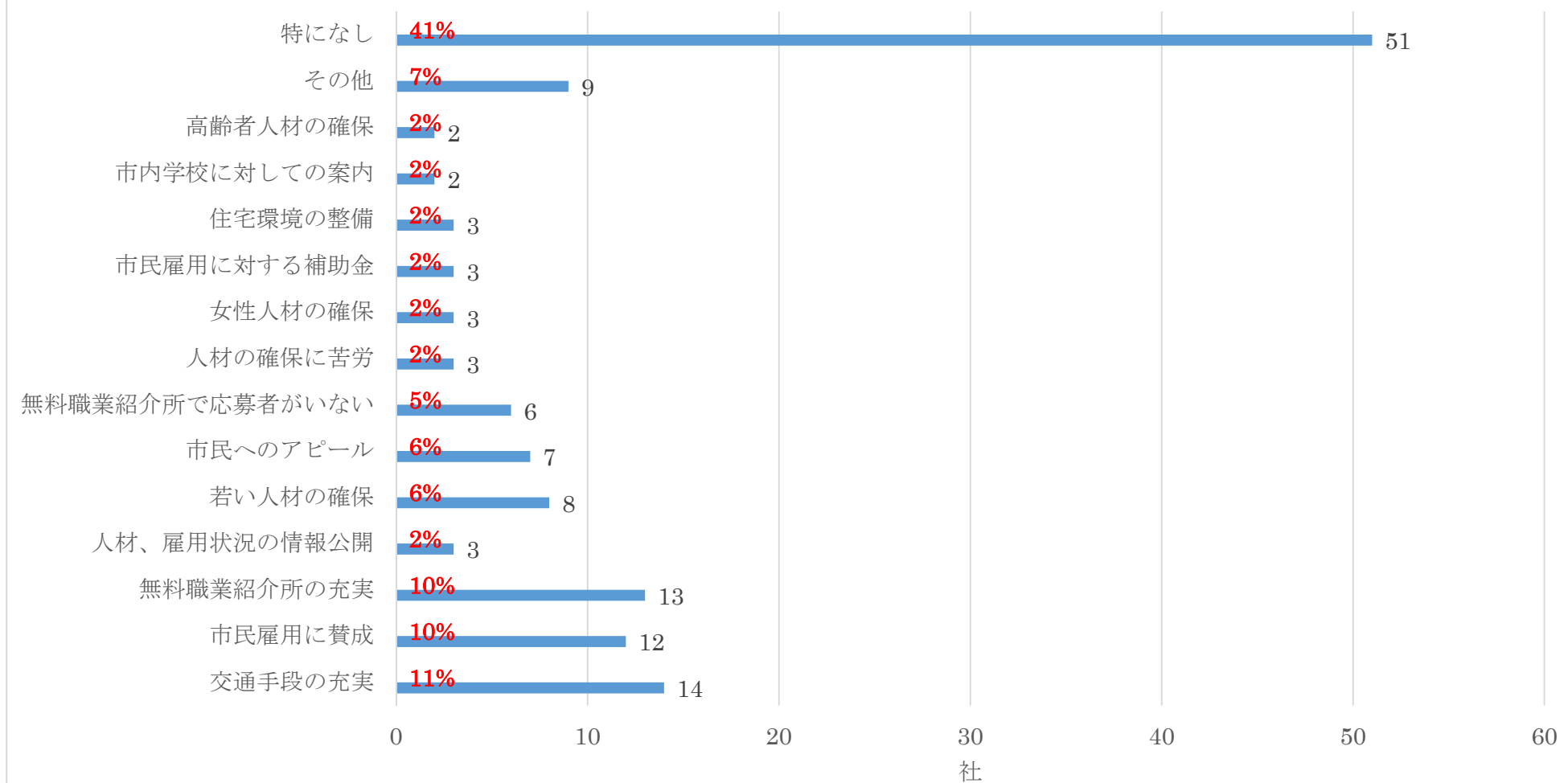
- 他県への転勤も当社はあるので

● 複数意見

<p>● 現在市の無料職業紹介所を利用させて頂いておりますが、併社の採用基準の問題もあるかも知れませんが、応募者が全くない状況です。 市の広報誌などで、市が職業斡旋している事をPRして欲しい。</p>
<p>● 現在も、当事業所にて人員募集を実施する際には近隣在住の方で採用条件に合致する方が居りましたら積極的に雇用したいと思っております。 ※残業・休日出勤等をお願いし易く近隣からの自家用車通勤の方は会社としては助かります。</p> <p>● 路線バス本数がもう少し充実すると市内で自家用車を持たない方への門戸も更に広がると思われます。</p>
<p>● 職住近接については賛成ですが、工業団地への公共交通機関によるアクセスが不便なことがネックになっていると考えます。朝夕通勤時間のバスの運行本数も多くなく、自家用車での通勤を余儀なくされています。そもそもそれが大前提なのではないでしょうか。</p>
<p>● 若者の車離れが進み、工業団地へのアクセスが悪い為、自転車で通勤となると都内などで働くケースが多くなってしまふ。また、他の市町村の駅前と比べると、商業施設が充実していないなど働ける場所が限定されている。</p>
<p>● 工業団地内で保育施設の需要があるのか気になる所です。 当社としては求人する場合はできるだけ募集を近隣から行い、また女性の採用を考えております。 社内から保育施設の要望があるわけではなく、自社で保育施設を運用するには厳しいため今のところ特に必要と</p>

<p>も思っておりませんが、将来的に保育施設があれば継続雇用や優秀な人材の確保につながるかもしれません。</p>
<p>● 白井市からのパートさん、地元での雇用を推進したいと考えていますし、働きに来られる方達も、近場で安心して働ける安心感を持った上で働かして頂きたい。 市からの雇用・募集を広報として格安で行える様にすれば広がりを作れると感じています。</p>
<p>● 市民が働きたい・働ける企業の推進。 ● 市民雇用で通勤時間短縮の利便性をアピール。 ● 市民が市内の雇用情報を確認できるシステムづくり。</p>
<p>● 市内在住の方を雇用したいのですが、求人（市の求人票）に対して反応が全くないのが現実、もっと市民に分かりやすくアピールする必要があると思います。</p>
<p>● 若い人材が少ない。無料職業紹介の場を作ってほしい。</p>
<p>● 人材確保には大変苦勞しております。 ● 地元の方が就職して頂ければ通勤等の利点があり良いと思います。</p>
<p>● 若い人達が都心へ行ってしまう、こちら辺は若者が不足している。 ● 車がないと通勤がむずかしいので、車を持っていないと通えないというところがむずかしい。 免許を取る人も少ないので、交通機関を広げていかないと人手不足が続く。</p>

市民雇用の推進に関するご意見・ご意向 内容別事業所数、割合



九.自由記載欄（市のまちづくりについて）

回答 : 95 社

無回答 : 255 社

● 道路の整備

● 大型車両規制の解除
● 工業団地アクセス道路における大型トラックやトレーラーの通行緩和や、大型車が通れる道路の整備をすすめてほしい。
● 工業団地としての道路整備が遅れている（交通量の増加に対応が遅れてる）
● 白井工業団地（第二）から印西市方面へ向かう道を整備して下さい。
● 都内からの道路アクセスの不備（30キロが1時間半もかかる）
● 道路整備
● 信号、カーブミラー、道路上におおいかぶさる樹木の手入れをしてほしい。

● 交通手段の充実

● 公共交通機関の充実。（バス路線の拡充と増便）
● 社員の通勤手段確保のため、公共バス等の交通利便性の向上に向けた取り組みを期待します。
● 鉄道やバスなど公共交通が安く利用しやすいまち。
● 市民の移動手段としての「なし号」の増便を希望
● 工業地域、居住地域、農業地域の環境の確保

- | |
|---|
| ● 白井工業団地内に飲食店をつくって欲しい。 |
| ● バスの本数を増やす。 |
| ● 交通の不便さにより正社員が続かない。
公共交通の充実（up）をお願いしたい。 |

● 上下水道の整備

● 上下水道の整備を早急をお願いしたい。
● 井戸水ではなく、上水道の設置。
● 上下水道の整備を期待します。
● 安心できる上水道の確保 弊社社在り地は、井戸ポンプに因る汲み上げですが、水質検査では、「飲用不適」との結果を頂いており、浄水器利用の現状です。 この為、県水道の設営が待望されております。
● 近年の集中豪雨による、市街地道路の水没があらこちらでみられる。 平成23年10月16日の台風では、弊社工場前の道路が水没し、工場内に水が浸入し、大きな損害を受けた。 白井市全体の下水設備の強化もお願いしたい。

● 町づくりの方針

● 産業活動と環境保全の両面に配慮した、持続可能な発展に事業活動を通じて貢献したいと考えています。
● 住みやすい又帰ってきたいまちづくりを期待します。
● 住みよく働きがいのある町づくりを推進してほしい。

- 市のまちづくりについて、白井工業団地含め余り見えてこない。
今 市はどの様にして行きたいのか、今後高齢化社会に向けどの様な計画でいるのか等
もっと具体的な大きなビジョンを掲げその中で企業はどうあるべきか等々あります。
現状中小企業は切磋琢磨で企業存続の為 又地域社会に貢献できる様努力致しております。
市の街づくり構想も具体的に知りたいですね。
- 市の財政投入を最小限にして最大の効果をもたらすためにはどうすればよいか工夫が必要では。
地域発展の施策を提言し、県、国、レベルの財源を引き出すための工夫を真剣に検討する、取り組みプロジェクトをつくる必要があるのではないのでしょうか。
- 一次産業・二次産業・三次産業のバランスを図ってほしい。
住みよいまちづくりを実現するには、三次産業の充実化が必要と思います。
農業が安定し、雇用機会が多く、また利便性があり、且つレジャー施設などの娯楽も必要では。

● ゴミ、不法投棄、悪臭などの改善

- 白井はゴミの町ですか？
隣接道路の雑草、ゴミに始まり、外部から敷地内へ飛来してくるゴミなども異常に多く、従業員総出で対応しているが、もはや限界。
「割れ窓の理論」をご存知だろうか。
他所の工業団地へも出向く機会が多いが、これほど荒れ

ている所は無い。
地域、企業の発展を考えるならば、もっとやるべきことがあるのでは？

- 昔からの工場からの悪臭など、イメージがあまりよくないと思う。
工業団地だから仕方ないなどと言っていたら改善できないと思う。
- 不法投棄が目には余るので厳しく取締りしてもらいたい。
- 市環境課 武藤和夫氏が、3年前ぐらいに来社していただき、隣地のACO（エーシーオー）から排出される廃棄物が、当社の屋内外に入り込み、大変困っている状況を現地確認していただいた。
しかしながら、依然として改善されず、当社従業員の健康面でも不安であり、環境対策の面からも何んとか市役所のお力添えでACOに対する指導をお願いしたい。

● 産廃業者の抑制

- 現在、工業団地内に汚泥処理施設の建設計画が進行中で、施設は屋外操業で高台に建設されます。また運搬に使う道路は曲がりくねってから私道に入り急な勾配と直角カーブがあり片側は崖で擁壁造り、奥は行き止まりとなっており、そこを一日に最大百数十台の大型車が往復するようです。屋外操業は粉塵や臭いが飛散し周辺工場の精密機械や環境に今以上の悪影響をおよぼし、また施設が高台のためそれが広範囲におよぶおそれがあります。近年、温暖化の影響のせいか夏季は猛暑日も多く、工場はできるだけ新鮮な外気を取り入れて従業員の安全を確保する必要があります。

運搬道路については、出会い頭やすれ違い時などの交通事故の多発、また車の待機による渋滞や騒音での近隣とのトラブルが心配されます。施設業者殿も道路事情が悪く事故やトラブルの発生を認識されているようで無線連絡や交通誘導員を配備する計画もあるようですが、無線では自社分しかコントロールできないため、イレギュラーによる交通事故やトラブルの発生が予想されます。その他大型車が大量に往復するため振動による道路の破損や崖擁壁側の崩れ等が心配されます。施設業者殿は今までに近隣の事業者・地権者を含めた土地造成や構造物建設で大型車両での搬送に耐えられると推測しているようですがあくまで推測であり工事のような一時的なものとはまったく違うと思います。崖周辺では地震等を考慮した規制はあるようですが、大量の大型車が往復する振動は小規模地震が 24 時間起こっているよう思え道路の耐力に不安を抱えます。現地を見た大多数の方は前述の問題について危惧されると思います。

今、工業団地協議会が代表となり協定書の作成を進めていただいておりますが、法規制を前に非常に厳しい状況だと伺っております。施設の業者殿にすれば法規制に抵触しなければ問題なしで法規制以上の縛りはご勘弁ということでしょう。しかし廃棄物処理はアスベスト、ダイオキシン、震災以降は放射能問題等もあり周辺の環境側面で非常に重要なことであると思います。法規制に抵触しなければいたしかたないではなく、市や県が最適な方法・安全・場所についてきっちり介入し、まちづくりを行っていただきたいと思っております。

白井は 1998 年 1 月に地方自治体（町）では全国で最初

に環境 ISO14001 の認証を取得しており、環境意識が高く、かなり以前から環境に配慮したまちづくりを計画していたのだと思っておりますので、よろしく願いいたします。

- 産廃業者の抑制
- 産廃業者の受け入れについては配慮して頂きたいです。

● 市の現状把握、情報の公開

- オンリーワン又はナンバーワンは何ですか？
- 行政、学校、高業、農業、工業でお互いに視察し合い、まずは現状を確認し合うのが必要では？
- 農業、工業のバランス、ワークライフバランスの現状と課題等々について、弊社も実態を把握しておらず、今回の調査でそのような統計資料が出れば、興味深く拝見したいと思う。
- 白井市の年間の税収（歳入）の内、白井工業団地から得る税収は何%か？
概算でも情報公開してほしい。

● 施設の充実

- 大型商業施設の誘致など、暮らすのに便利と思われる町づくりの推進。
- 駅周辺の商業地（駐車場完備）の整備が出来ていない。個人店がほとんどなし。街としてのていをなしていない。
- 工業団地内のコンビニ、飲食店が少ない

- 市役所への要望

- 市役所の電話交換室の改善（声が小さい＝発信音量の不適合）

- 土曜日、日曜日のどちらかに市役所を稼働して欲しい

- 市の知名度を上げる

- 白井市の知名度 up。

- 行政が「もの作りの町」を発信するアピール度が低い様に思われる。

SNSやインターネットをもっと活用してPRすれば良いのではと思う。

- その他

- 環境整備

- 印西市と白井市の合併、検討。
柏市と白井市の合併、検討。

- かたよっただけの意見ではなく、多くのいろいろな意見を取り入れてほしい。

- 省エネ（LED）でご協力します。

- 現在市内では未婚の男女が多数います。
悩んでる親もいます。
白井市の未来がこれではないと思います。
市で見合のパーティーを開くとか何か対策を考えないといけないと思います。
子供が増えないと老人だらけの市になってしまう。

- 工業団地内では、特に夜間の防犯対策に手を焼く印象があり、民間サービスでは防ぎきれない窃盗も多い。

当社の近所でも室外機が十数台盗まれる事や、ハイエース（車両）が盗難にあう被害がでている。

そこで、当初は今季から、逆の発想で、あえてガラス張りの工場に改装を検討。

夜はショウウィンドウの様にライトアップして見せる外装にする事で、夜でもアートを感じられるスポットとして、人通りを多くする事で、防犯を兼ねた地域ブランドを構想している。これが団地のあらゆる工場で実施すれば、夜でも人通りが期待でき、暗くても物騒なイメージを一転でき、ブランド力が人を集める。

- 複数意見

- 工業団地内整備の要望としては、下記の実現を期待しております。

- ①上水道の整備実現

- ②工業団地へのアクセス道路の整備

- ③路線バス本数の充実。

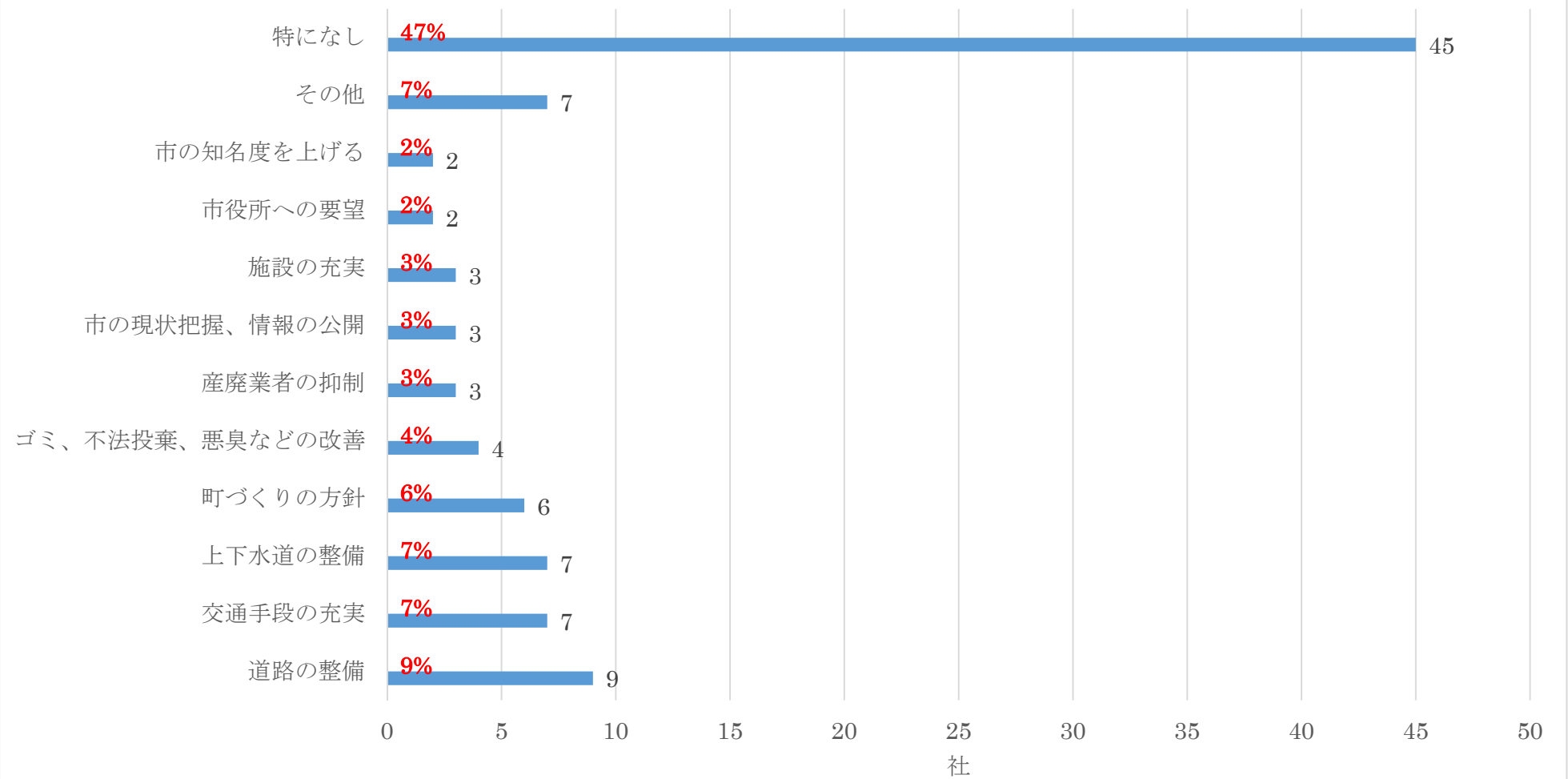
※③に関しては、現状では従業員や来客者の利便性を考えての意見ですが、今後の高齢化に伴い住民の皆様からのニーズも増える可能性を感じます。

また、市内の公共交通網が発展する事によって職住接近のライフスタイル構築の後押しにも繋がると考えられます。

- 水道、ガス etc のインフラ整備。

- 大型車侵入 etc の解除。

自由記載欄（市のまちづくりについて） 内容別事業所数、割合



III 調査票

工業団地の実態調査に御協力をお願いします

市では、平成32年をピークに人口は減少に転じ、少子化・高齢化が一層進展することが見込まれています。そこで、現在、人口減少や少子化・高齢化がもたらす様々な課題に対応するため、人口減少の克服、地域経済の発展や活力ある地域社会の形成を目指す「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に取り組んでいます。

今後の人口減少を見据え、地域に根付いた産業の活力の維持、市内で安定した魅力ある雇用の確保により、若い世代の移住・定住を進めながら、しろいの自然に満ちたゆとりある環境の中で安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいかなければなりません。

市内で安定した魅力ある雇用を確保するためには、工業団地を有するという産業特性を活かした取り組みを推進することが重要です。

そこで、工業団地内の企業の経営状況等の現状や市民雇用の推進に対するご意見・ご意向などをお聞きし、今後の取組に活かしていくため、実態調査を実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成27年7月

白井市長 伊澤 史夫

調査に関する質問・ご意見は…

白井市役所 企画政策課 企画政策班

電話：047-492-1111（内線 3351・3） FAX：047-491-3510

E-mail：kikaku-seisaku@city.shiroi.chiba.jp

戸別訪問調査票（その1）

調査時点：H27.4.1

整理番号		調査担当者	
調査日	平成27年 月 日	調査方法	聞き取り・その他（ ）

基本情報	公開情報		
フリガナ 企業・事業所名			
代表者名			
所在地 (本社所在地)	白井市		
電話番号(代表)	047- -	F A X 番号	047- -
H P ア ド レ ス			
E - m a i l			
業種・業務内容	・ ・		
資本金	円		
創業年月日	年 月 日		
従業員数	正規： 人 (男性： 人、女性： 人) (市民： 人 うち雇用後に市民になった者 人) パート等： 人 (男性： 人、女性： 人) (市民： 人 うち雇用後に市民になった者 人)		
所属団体・組合等			
敷地面積	m ²		

経営情報	非公開情報（統計資料として取りまとめたものは公開）		
年間売上高	円（直近決算：H 年 月）		
最近の売上状況 (5年前との比較)	・増加（20%以上） ・減少（20%以上）	・やや増加 ・やや減少	・横ばい
主要取扱製品	1 2 3	4 5	
特許等の保有状況	・ ・		
主な販売先（所在）			
主な仕入先（所在）			
育児休業取得率	男性： %	女性： %	
有給休暇取得率	%		
従業員の主な通勤手段			
経営課題	1 人材の確保が困難	8 大幅なコストダウン要求	

市の産業振興策への期待	非公開情報（統計資料として取りまとめたものは公開）
<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	

市民雇用の推進に対するご意見・ご意向	非公開情報（統計資料として取りまとめたものは公開）
<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	

自由記載欄（市のまちづくりについて）	非公開情報（統計資料として取りまとめたものは公開）
<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	